



経営近況報告会

2024年6月20日

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 朝倉 智也

2024年3月期の業績の概況について

2024年3月期の連結数値

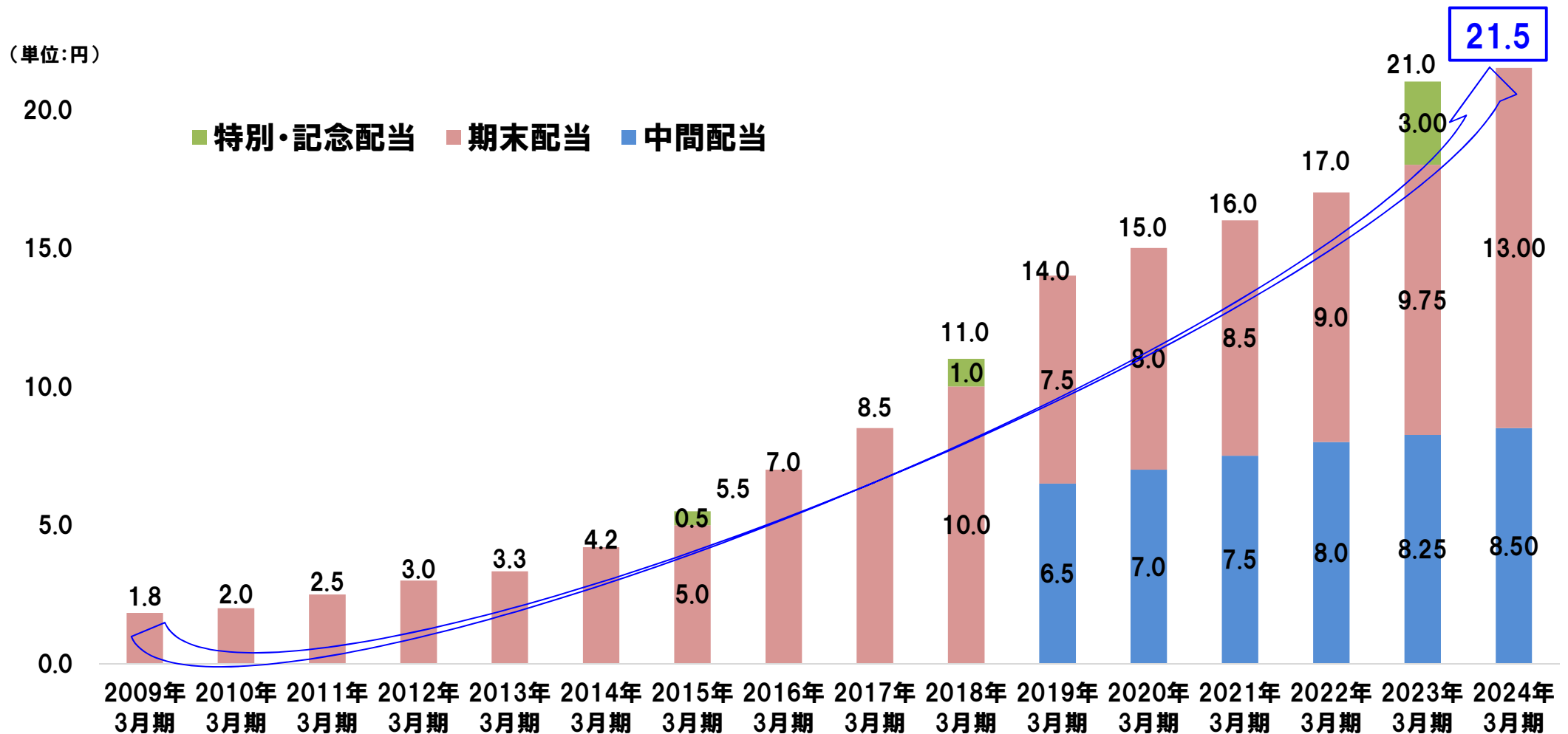
- ・売上高は12期連続の増収、5期連続で過去最高を更新
- ・経常利益は15期連続の増益、13期連続で過去最高益を更新
- ・当期利益は前期に「モーニングスター」ブランドの売却益80億円を特別利益に計上した影響で減益

(単位:百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	前期比 増減率 (%)
売上高	8,747	過去最高 10,137	15.9
営業利益	1,831	2,111	15.3
経常利益	2,458	過去最高 2,510	2.1
当期利益	5,443	1,589	△70.8

株主配当は15期連続の増配

期末配当金は、1株当たり13円。中間配当金(8円50銭)と合わせた年間の合計配当金は21円50銭となり、前期比50銭の増配(2.4%増)



※ 2015年3月期の記念配当は、上場15周年記念配当
 ※ 2018年3月期の記念配当は、設立20周年記念配当
 ※ 2023年3月期の特別・記念配当は、ブランド売却による特別利益計上と設立25周年による記念配当

連続経常利益の増益・増配を15期以上続けている企業は 全上場企業4,036社の中で、当社を含めてわずか3社

(2024年4月12日時点)

当社は過去15年の利益成長率およびROA（総資本に対する利益）成長率が高い

銘柄名	コード	連続増益・ 増配の回数	経常利益の成長率 (15年間の年率)	ROA成長率 (15年間の年率)
SBIグローバルアセットマネジメント	4765	15期	12.9%	2.4%
パン・パシフィック・インターナショナル ホールディングス	7532	21期	14.8%	0.6%
ニトリホールディングス	9843	20期	10.3%	-1.5%

上場企業の中でも高い株主資本配当率

株主資本配当率(DOE)=年間配当総額÷株主資本

■TOPIX 18位/2,138社

	コード	銘柄名	東証業種名	DOE(%)
1	3092	ZOZO	小売業	36.7
2	3202	ダイトウボウ	繊維製品	23.2
3	2148	アイティメディア	サービス業	22.7
4	9744	メイテックグループHD	サービス業	18.4
5	2371	カカクコム	サービス業	18.0
6	9434	ソフトバンク	情報・通信業	17.3
7	2127	日本M&AセンターHD	サービス業	17.0
8	7187	ジェイリース	その他金融業	15.5
9	9769	学究社	サービス業	14.7
10	8697	日本取引所グループ	その他金融業	14.5
11	2146	UTグループ	サービス業	14.1
12	6539	MS-Japan	サービス業	13.9
13	3925	ダブルスタンダード	情報・通信業	13.6
14	8628	松井証券	証券・商品先物取引業	13.6
15	6544	ジャパンエレベーターサービスHD	サービス業	13.4
16	2222	寿スピリッツ	食料品	12.4
17	8035	東京エレクトロン	電気機器	12.3
18	4765	SBIGAM	サービス業	12.1
19	4503	アステラス製薬	医薬品	11.9
20	7059	コプロHD	サービス業	11.8

■JPX日経中小型株指数 5位/196社

	コード	銘柄名	東証業種名	DOE(%)
1	2148	アイティメディア	サービス業	22.7
2	7187	ジェイリース	その他金融業	15.5
3	2146	UTグループ	サービス業	14.1
4	3925	ダブルスタンダード	情報・通信業	13.6
5	4765	SBIGAM	サービス業	12.1
6	4318	クイック	サービス業	11.8
7	2317	システナ	情報・通信業	10.2
8	6070	キャリアリンク	サービス業	10.0
9	6035	アイ・アールジャパンHD	サービス業	9.9
10	2760	東京エレクトロン デバイス	卸売業	9.9

■日経連続増配株指数 2位/70社

	コード	漢字正称	東証業種名	DOE(%)
1	2127	日本M&AセンターHD	サービス業	17.0
2	4765	SBIGAM	サービス業	12.1
3	4732	ユー・エス・エス	サービス業	9.0
4	3844	コムチュア	情報・通信業	8.7
5	8771	イー・ギャランティ	その他金融業	7.5
6	3837	アドソル日進	情報・通信業	6.0
7	9433	KDDI	情報・通信業	5.7
8	9436	沖縄セルラー電話	情報・通信業	5.6
9	9989	サンドラッグ	小売業	5.2
10	8015	豊田通商	卸売業	5.1

※ 5月30日時点
 ※ 24年3月期決算企業対象、赤字・無配除く
 ※ 株主資本は期末値

株主優待はXRPの追加進呈を新設

- ・2024年3月末は従来同様の株主優待の提供
- ・2025年3月末時点で5単元以上かつ1年超保有の株主の皆さまに、2,000円相当のXRPの追加進呈を新設

単元数(株数)	(1) 株式新聞ウェブ版	(2) 仮想通貨(暗号資産)XRP		通常価格 相当額合計
		保有期間1年未満	保有期間1年超	
1単元(100株)以上 5単元(500株)未満	2024年6月1日から 2024年12月3日まで 6ヵ月無料購読クーポン (26,400円相当) 	2,500円相当 の 暗号資産を進呈	2,500円相当 の 暗号資産を進呈	28,900円
5単元(500株)以上	2024年6月1日から 2025年6月3日まで 12ヵ月無料購読クーポン (52,800円相当)	10,000円相当 の 暗号資産を進呈	<新設> 12,000円相当の 暗号資産を進呈 (2025年3月末時点)	10,000円 暗号資産の場合 62,800円 12,000円 暗号資産の場合 64,800円

暗号資産(仮想通貨)XRPの価格推移

2019年9月末(中間期)の提供から9回の合計301XRPを提供
9回の加重平均単価は**59.2円** < **82.0円** (2024年6月7日現在)

※基準日ごとに1単元以上5単元未満を保有されていた場合

(単位:円)



東証プライム市場の上場維持基準の適合

	株主数	流通株式			1日平均 売買代金	純資産
		単位数	時価総額	比率		
上場維持基準	800人以上	2万単位 以上	100億円 以上	35% 以上	0.2億円 以上	正 であること
当社の適合状況 (2023年3月末)	適合	適合	適合	不適合	適合	適合
	60,853人	約29万	143億円	33.3%		
当社の適合状況 (2024年3月末基準)	適合	適合	適合	適合	適合	適合
	68,545人	32万6千	230億円	36.3%		

2023年3月末時点の米国モーニングスター・インクの保有比率13.17%
→ 2024年3月末:10.15% (3.02%減少)

当社株式(4765)はTOPIXに加えて 2つの主要インデックスの構成銘柄に採用

□ JPX 日経中小型株指数



JPX-NIKKEI Mid Small

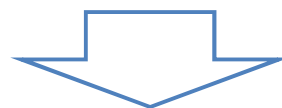
・JPX日経中小型株指数は、「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とする**JPX日経400**と同じコンセプトを中小型株に適用し、持続的な企業価値の向上、株主を意識した経営を行っている企業で構成する株価指数。

・当社の採用日:2023年8月31日（定期入替による採用）

□ 日経連続増配株指数

・全上場銘柄を対象とし、実績ベースで増配を原則10年以上続ける銘柄のうち、連続増配の年数上位から70銘柄を構成銘柄とする指数。

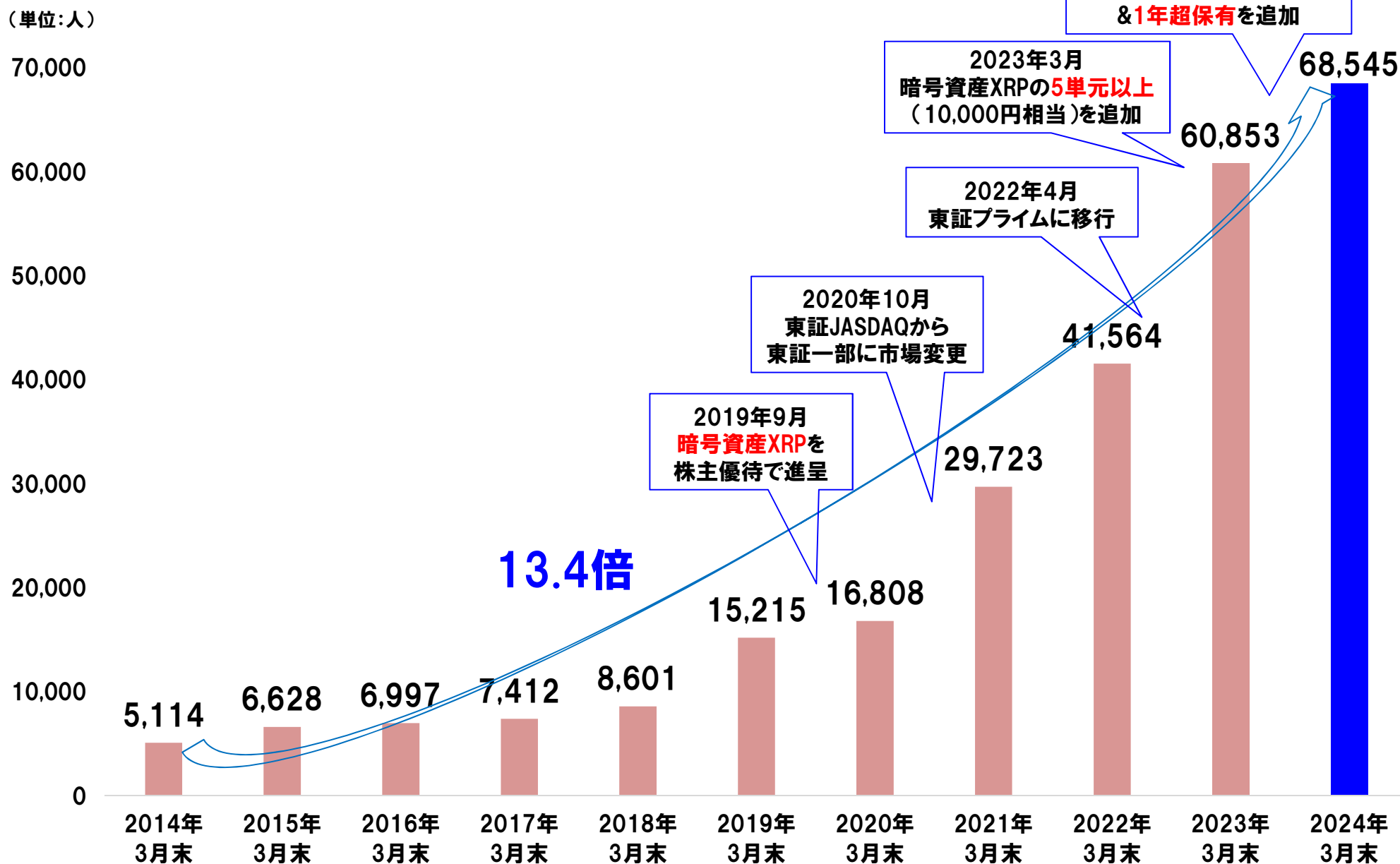
・当社の採用日:2023年6月30日（本指数の公表開始当初の構成銘柄）



＜当社は2024年3月期まで15期連続の増配を継続＞

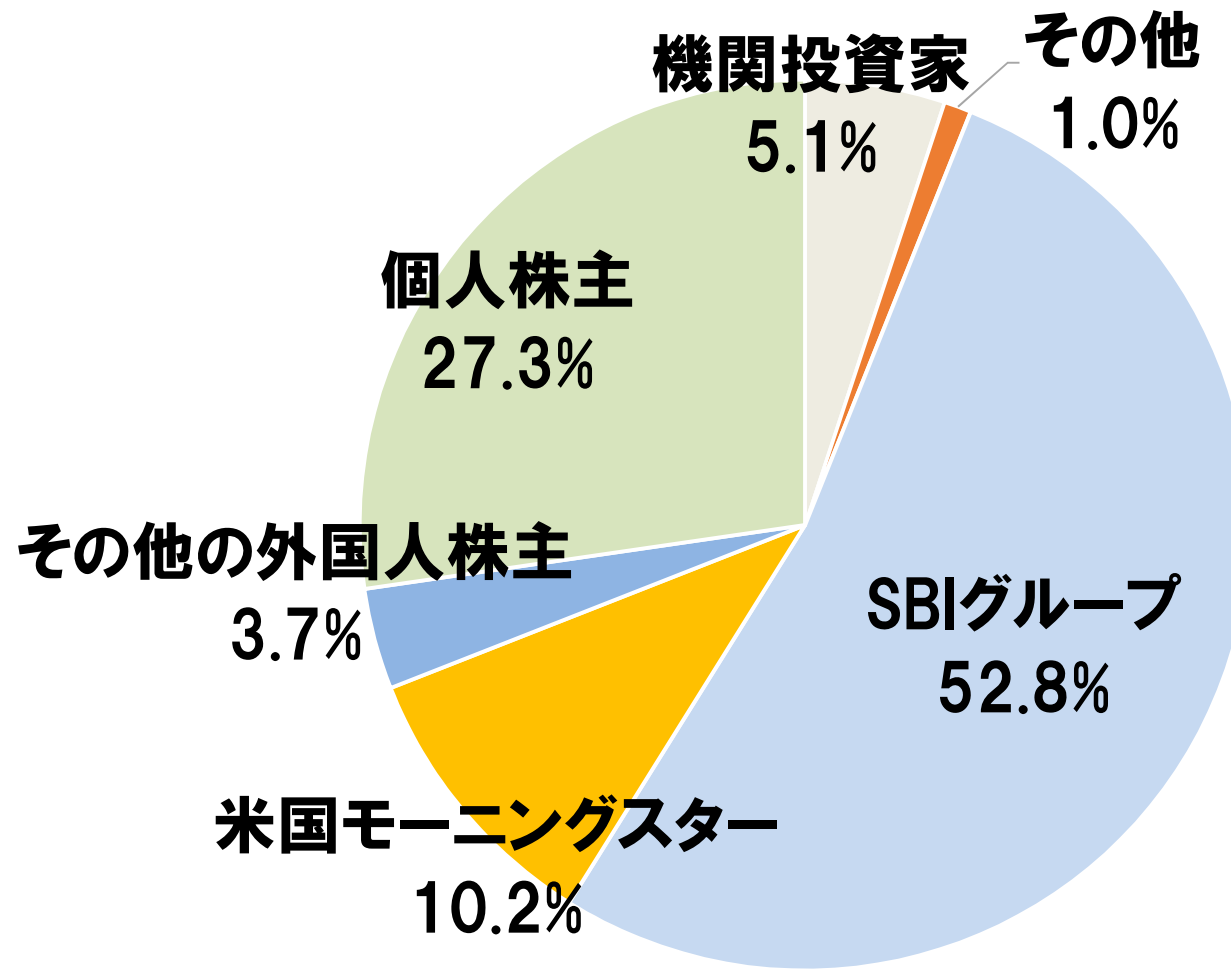
株主還元積極的に取り組み、株主数は大幅に増加

株主数は10年間で13.4倍に増加



当社の株主構成

(2024年3月末現在)



親会社からの独立性確保に関する考え方・施策等

2-2 親会社からの独立性確保に関する考え方・施策等

2-2-x SBIグローバルアセットマネジメント/4765

(2023年6月30日付)

当社取締役のうち親会社であるSBIホールディングス株式会社の業務執行を行っているものは1名のみであり、当社取締役6名の半数に至る状況にはなく、その就任は当社からの要請に基づくものであることから、独自の経営判断が行える状況であると考えております。また、更に経営の独立性を高める観点から、親会社の企業グループ外から社外取締役が4名就任し、取締役会での審議に参加しております。

また、当社はSBIホールディングス株式会社と、経営管理契約を締結し、連結決算に重要な影響を与える事項のほか「報告する」経営管理を定めていますが、「協議・相談する」との定めはありません。経営管理に関して、SBIホールディングス株式会社から指示を受けることはなく、協議・相談することもあります。

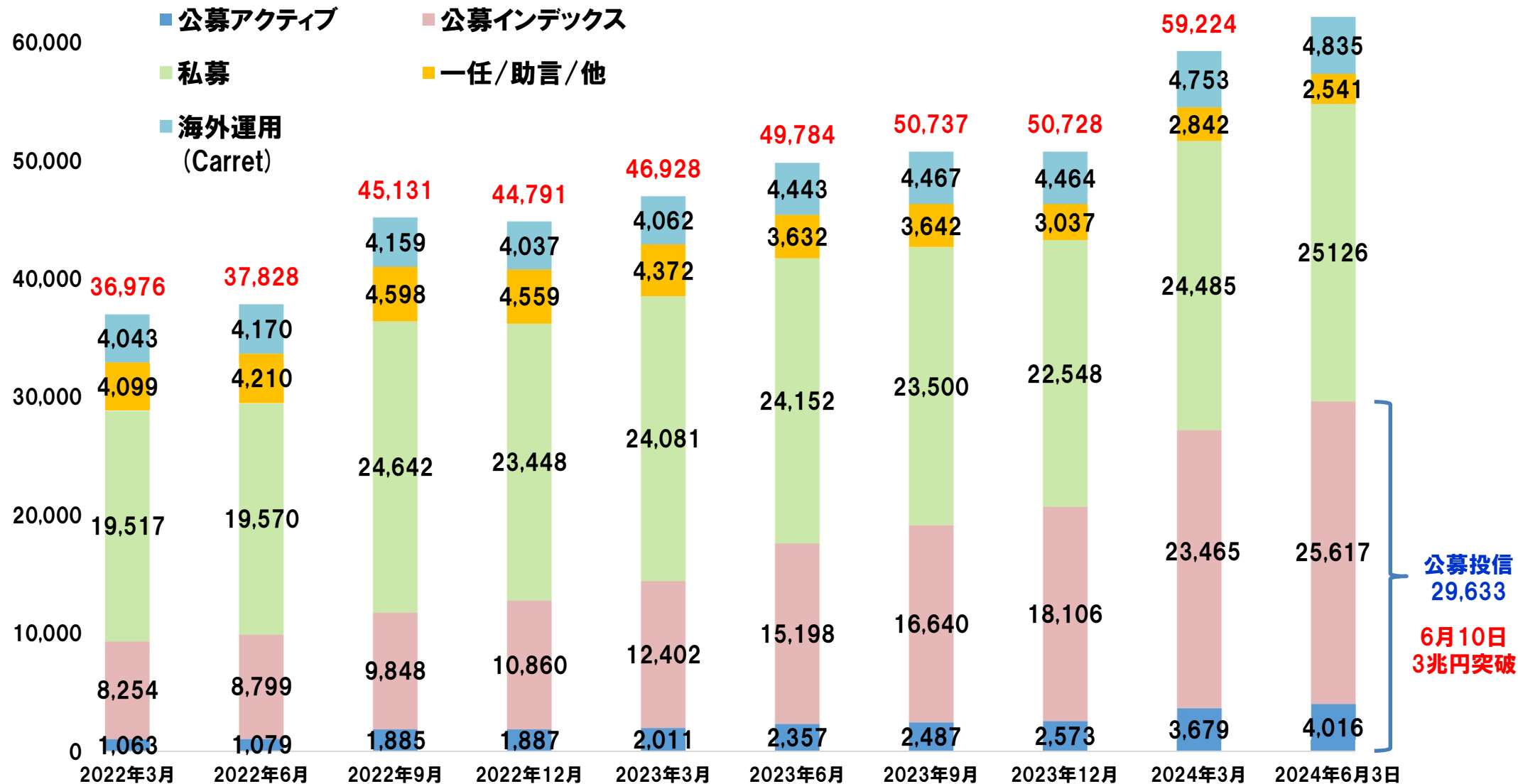
一方、SBIホールディングス株式会社は、コーポレート・ガバナンス報告書のなかで、「上場子会社を有する当社におけるグループ経営に関する考え方と、上場子会社を有する意義及び上場子会社のガバナンス体制の実効性確保に対する考え」として、「少数株主の保護に向けては、当社グループではそれぞれのグループ各社の経営の独立性を尊重し、アームズ・レングス・ルールに則って公正で合理的な取引を確保しています。例えば、**当社グループでは各上場会社と経営管理契約を締結し、主に連結業績管理や他社との業務提携、投資有価証券（政策保有に係るもの）の取得・処分に関する事項を含む適時開示事項などの報告のみを受ける体制を敷いています。**このほか、同子会社に対しては当社グループのレピュテーションを毀損する恐れがある場合に、調査権を有する旨を定めていますが、当社としてはそれぞれの上場子会社の独立性を尊重し、経営管理は委ねています。」と述べています。

- 意思決定プロセスへの親会社の関与に関し、
 - ✓ 契約に基づき報告事項が定められていることを、対象事項を明示して記載
 - ✓ 指示や協議・相談が行われていないという実際の状況を記載

当社グループの運用残高の推移

運用残高は6兆円を突破

(単位:億円)



運用会社の公募投信残高ランキング

SBIアセットの過去1年間の伸び率は+84.3%で上位他社と比べて圧倒的に高い伸び率

2023年5月末

	運用会社	純資産総額 (億円)
1	野村	473,133
2	大和	229,035
3	日興	225,640
4	三菱U国際	192,631
5	AM-One	117,777
6	三井住友DS	69,394
7	三井住友TA	61,796
8	フィデリティ	37,583
9	BRJ	36,223
10	アライアンス	33,932
11	ニッセイ	28,418
12	ゴールドマン	21,559
13	ピクテ	21,336
14	楽天	15,915
15	SBIアセット	15,908

+84.3%

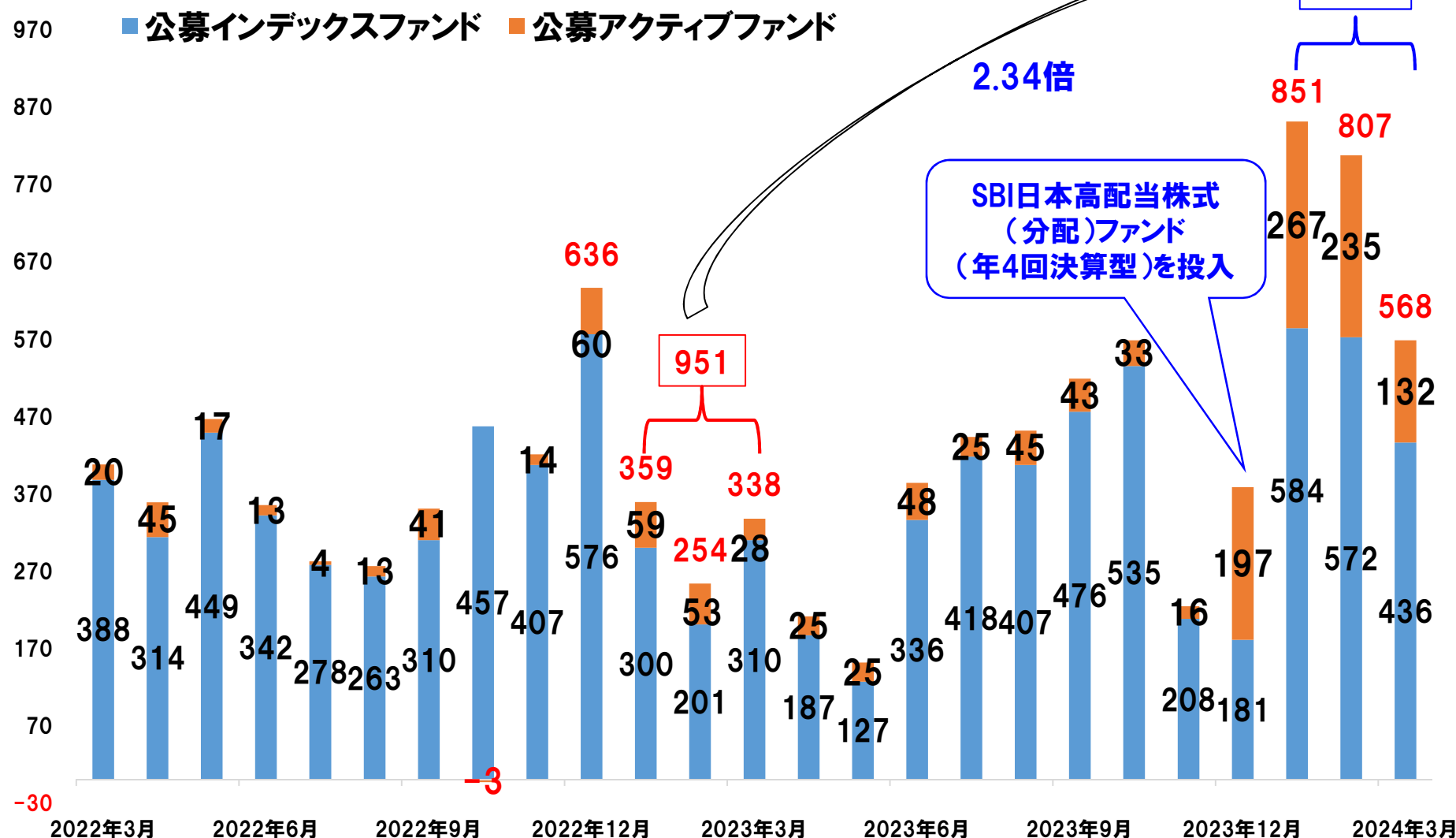
2024年5月末

	運用会社	純資産総額 (億円)	伸び率 (2023年 5月比)
1	野村	596,952	26.2%
2	大和	286,859	25.2%
3	三菱UAM	285,413	48.2%
4	日興	276,581	22.6%
5	AM-One	142,590	21.1%
6	三井住友DS	91,927	32.5%
7	三井住友TA	76,935	24.5%
8	BRJ	53,142	46.7%
9	フィデリティ	52,391	39.4%
10	アライアンス	47,540	40.1%
11	ニッセイ	37,534	32.1%
12	SBIアセット	29,325	84.3%
13	楽天	28,944	81.9%
14	ゴールドマン	26,979	25.1%
15	ピクテ	21,966	2.9%

SBIアセットの公募株式投信の月次純資金流入額

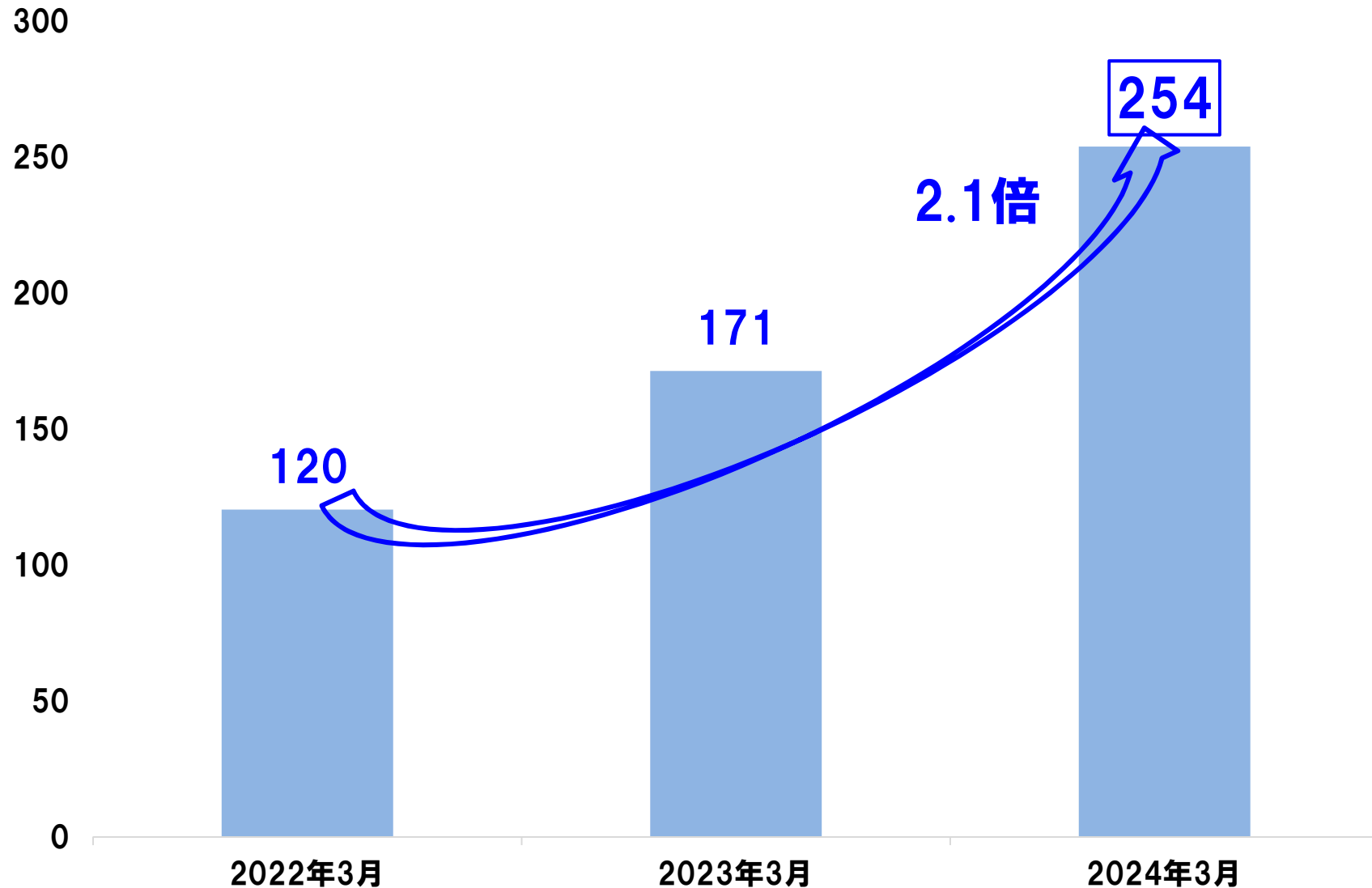
新NISAが始まった2024年1月以降の3カ月間で2,227億円の純資金流入
前年同期比:2.34倍

(単位:億円)



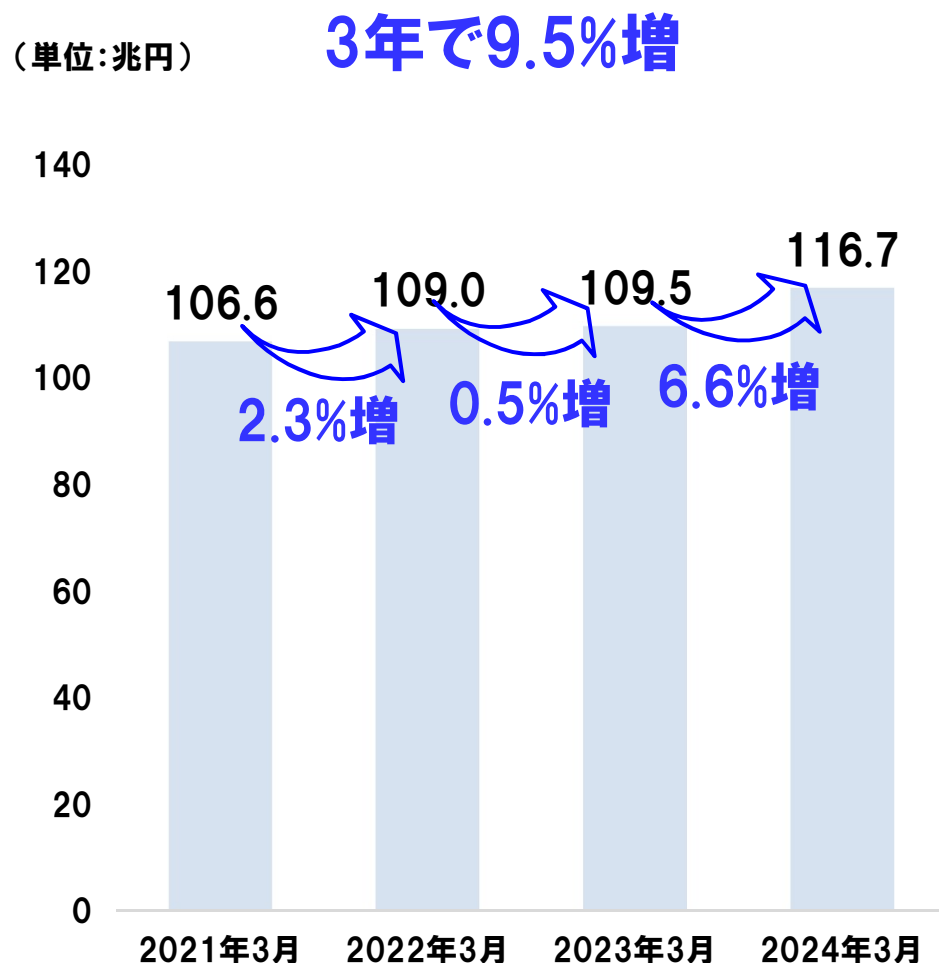
SBIアセットの公募ファンドの受益者数は 2年で倍増し、250万人を突破

(単位:万人)



投信業界全体とSBIアセットの私募投信の残高の伸び

<投信業界全体の私募投信残高> (過去3年推移)



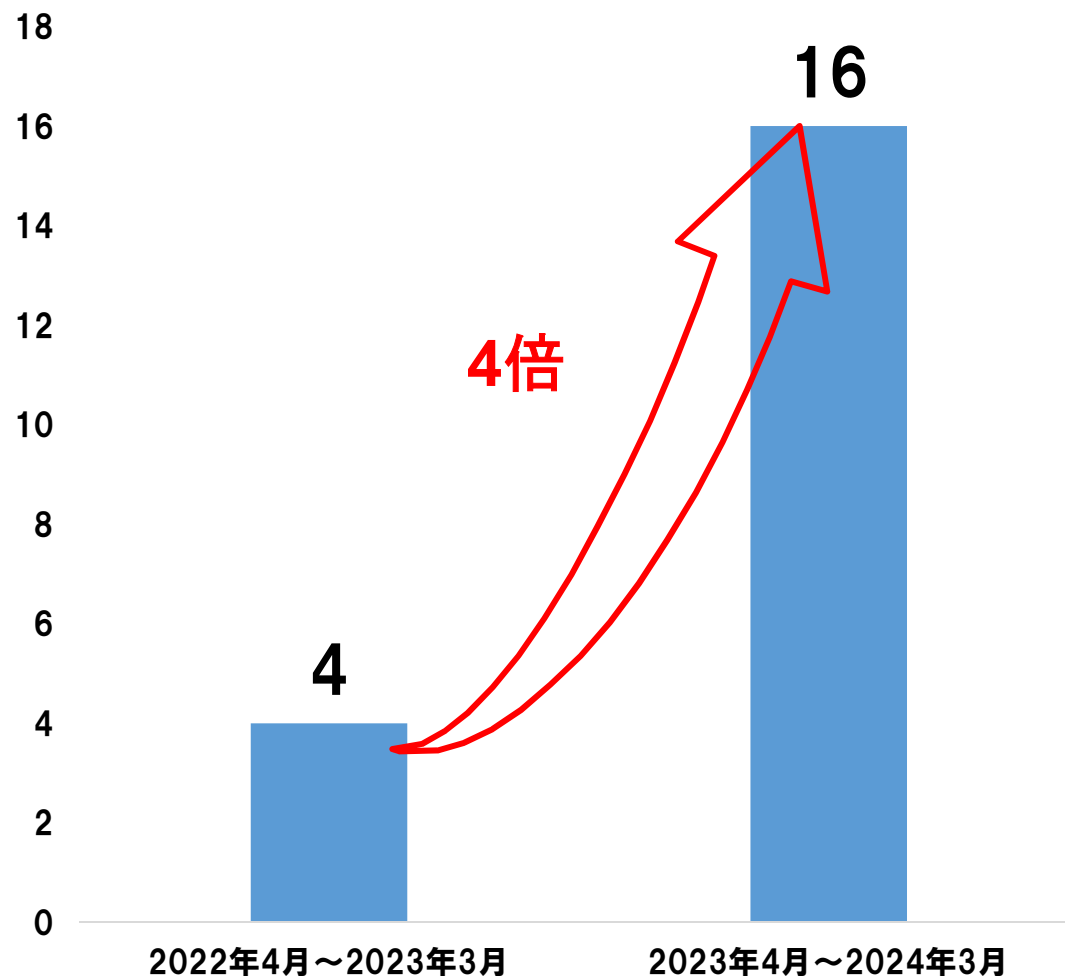
<SBIアセットの私募投信残高> (過去3年推移)



ウェルズアドバイザーが提供する各地方での 「資産運用セミナー」は今後も更に増加する

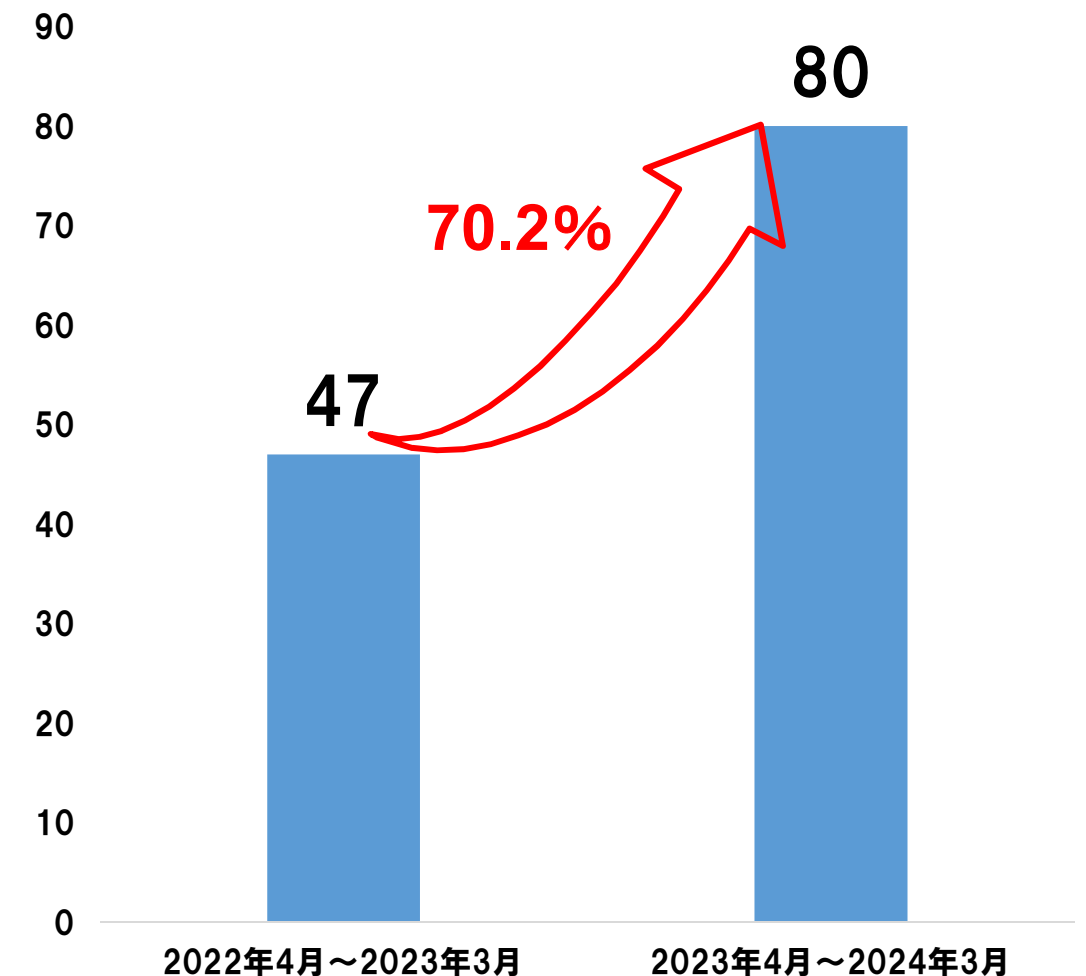
<資産運用セミナー>

<対面の開催数>



(社)

<協賛社数>

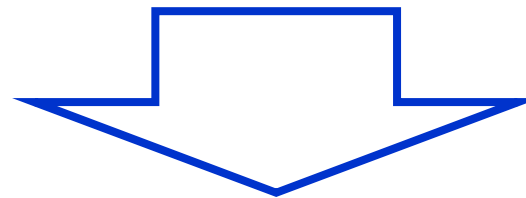


「投資家主権の確立」に貢献

SBIグループの「顧客中心主義」を徹底し、 「投資家主権の確立」に貢献

創業から今日まで豊富で偏りのない投資情報の提供と、
良質かつ低コストのファンドの提供を通じて、
投資家一人一人の最適な資産運用に貢献

- 中立・客観的立場から豊富かつ偏りのない投資情報の提供
- 金融商品を容易に一覧比較できるサービスの提供
- 良質かつ低コストのファンドの提供



「投資家主権の確立」に貢献

SBIグローバルアセットマネジメントの体制



<アセットマネジメント事業>

良質かつ低コストの
運用商品の提供

PIMCO

100%

2.1%

97.9%



米国 New York



100%

SBIオルタナティブ・
インベストメント・マネジメント



SBI暗号資産ファンド
(匿名組合1号)

<ファイナンシャル・サービス事業>

中立・客観的な立場からの的確な
投資情報 & 投資教育の提供

100%



My投資信託



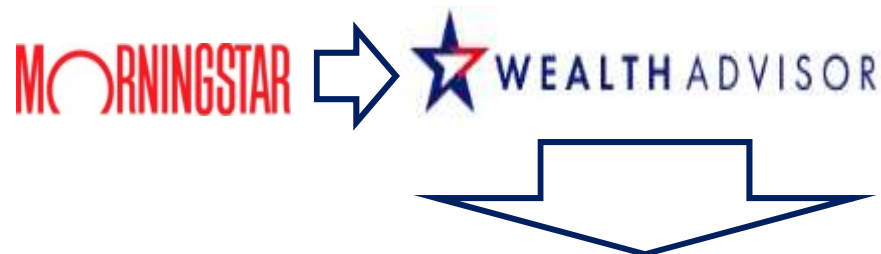
My仮想通貨



株式新聞



的確な投資情報の提供と投資教育活動を通じて 「投資家主権の確立」に貢献



対面販売金融機関

ネット販売金融機関

運用会社

個人投資家

プロダクト・アウトから
ゴールベース・アプローチへ

適切な投資情報の提供

適切な情報開示と
投資家への訴求

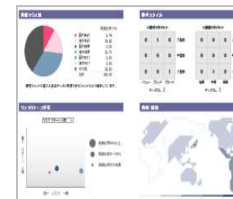
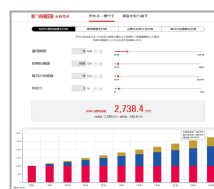
最適な資産形成の訴求

- Wealth Advisor
- ライフプラン
シミュレーション

- 分析・評価データ
- 運用シミュレーション
ツール

- ファンド分析レポート
- マーケティング支援

- 良質な投資情報
- 資産運用セミナー



地域金融機関への情報・ツール・セミナー提供を通じて 「地方創生」に貢献

「対面販売支援」

Wealth Advisor

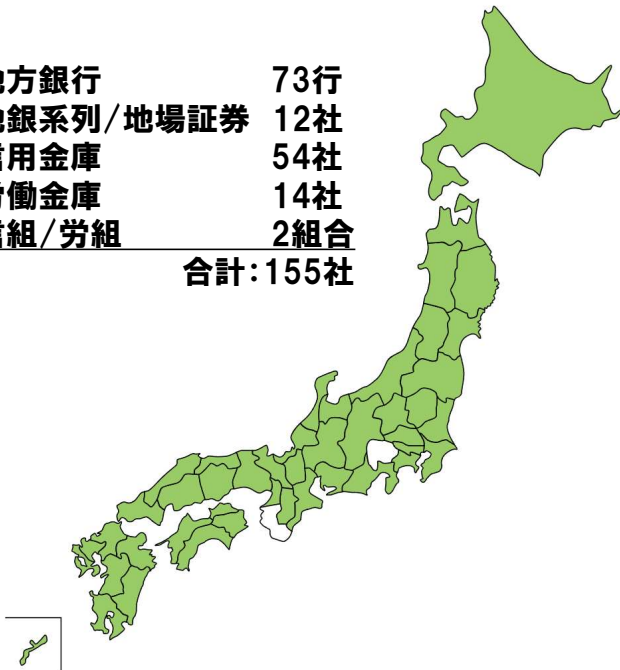


(対面)ライフプラン
シミュレーション



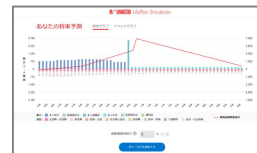
地域金融機関における導入状況

・地方銀行	73行
・地銀系列/地場証券	12社
・信用金庫	54社
・労働金庫	14社
・信組/労組	2組合
合計:155社	



「オンライン関連」

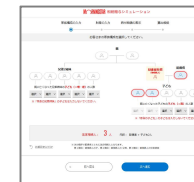
ライフプラン
シミュレーション



ロボ
アドバイザー



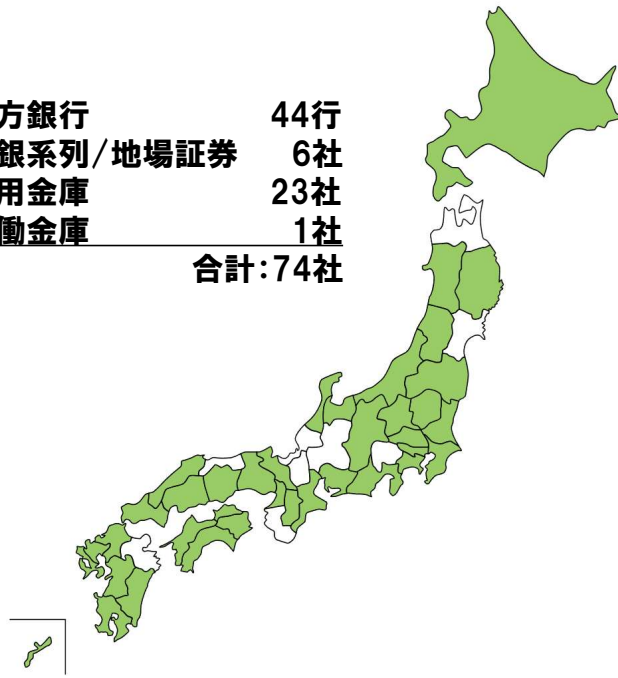
相続
シミュレーション



その他多数のコンテンツ

地域金融機関における導入状況

・地方銀行	44行
・地銀系列/地場証券	6社
・信用金庫	23社
・労働金庫	1社
合計:74社	



「資産運用イベント」

セミナー



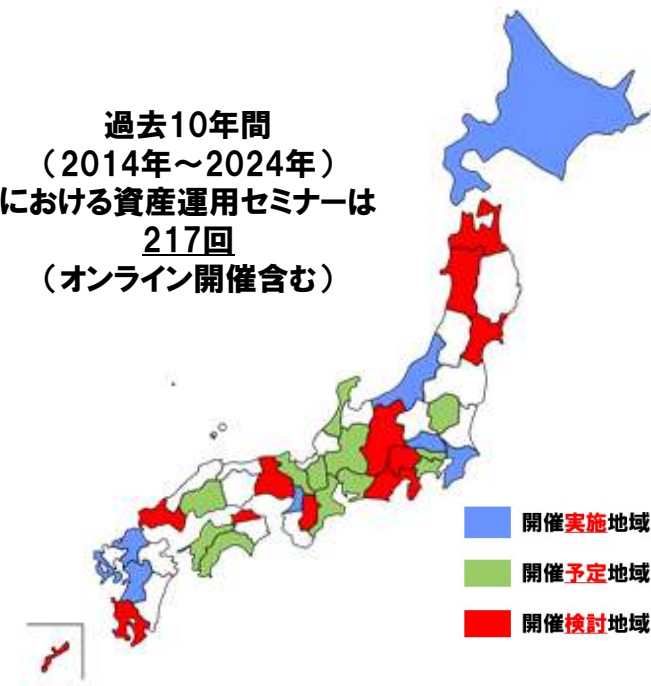
ブース



対面orオンライン

地域における実施状況

過去10年間
(2014年～2024年)
における資産運用セミナーは
217回
(オンライン開催含む)



全国各地で活況を呈する資産運用セミナー

新NISA制度開始前後の資産運用セミナー

年	月日	主催企業	参加者	場所
2023年	9/30(土)	足利銀行	352名	宇都宮市
	11/11(土)	京都銀行/京銀証券	126名	京都市
	11/18(土)	三井住友フィナンシャルグループ	724名	東京都
2024年	1/27(土)	ふくおかフィナンシャルグループ	457名	福岡市
	2/18(日)	横浜銀行/神奈川銀行/浜銀TT証券	389名	横浜市
	4/6(土)	肥後銀行/九州FG証券	234名	熊本市
	4/14(日)	北洋銀行/北洋証券	253名	札幌市
	4/20(土)	千葉銀行/ちばぎん証券	329名	千葉市
	5/19(日)	百五銀行/百五証券	165名	四日市市

宇都宮



京都



東京



福岡



横浜



熊本



札幌



千葉



四日市



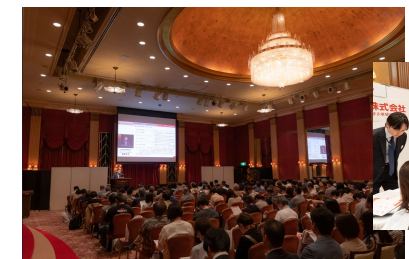
横浜フェア: セミナー風景



ブース風景



千葉フェア: セミナー風景



ブース風景



2023年4月以降の新規設定ファンド

26本の新規ファンドの設定

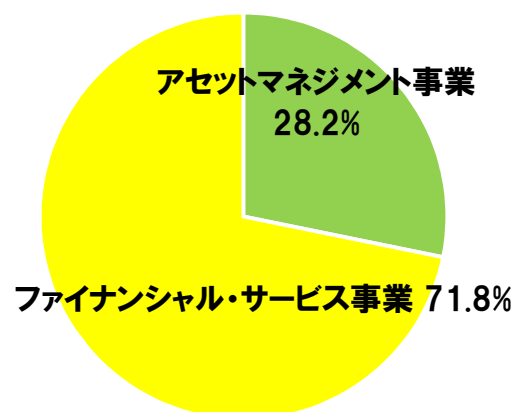
設定日	ファンド名	信託報酬(%)	純資産残高 (百万円)
2023年 6月8日	SBI・iシェアーズ米国総合債券インデックス・ファンド	0.0938	8,372
	SBI・iシェアーズ米国投資適格社債(1-5年)インデックス・ファンド	0.1038	509
	SBI・iシェアーズ米国ハイイールド債券インデックス・ファンド	0.1438	1,014
	SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド	0.1238	8,022
	SBI・V・先進国株式(除く米国)インデックス・ファンド	0.1138	1,482
	SBI・V・世界小型株式(除く米国)インデックス・ファンド	0.1338	225
	SBI・V・米国小型株式インデックス・ファンド	0.1138	747
	SBI・V・新興国株式インデックス・ファンド	0.1438	935
	SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド(為替ヘッジあり)	0.1838	1,694
	SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド(為替ヘッジなし)	0.1838	11,367
	SBI・iシェアーズ・米国短期国債ファンド	0.1338	979
7月12日	SBI・iシェアーズ・日経225インデックスファンド	0.1133	4,936
	SBI・iシェアーズ・TOPIXインデックス・ファンド	0.1133	2,599
8月23日	SBI・インベスコQQQ・NASDAQ100インデックス・ファンド	0.2388	3,916
9月22日	SBI・iシェアーズ・インド株式インデックス・ファンド	0.4638	57,555
10月20日	EXE-i グローバルサウス株式ファンド	0.5820	4,550
11月28日	SBI日本国債(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	350
12月12日	SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	75,547
2024年 1月30日	SBI・SPDR・S&P500高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1338	3,172
	SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1238	9,695
2月28日	SBI欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	12,723
	SBI・iシェアーズ・米国総合債券インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.0938	674
	SBI・iシェアーズ・米国投資適格社債(1-5年)インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1038	114
	SBI・iシェアーズ・米国ハイイールド債券インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1438	479
	SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1238	1,389
	SBI・J-REIT(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	3,413

過去10年の連結のセグメント構成比の推移

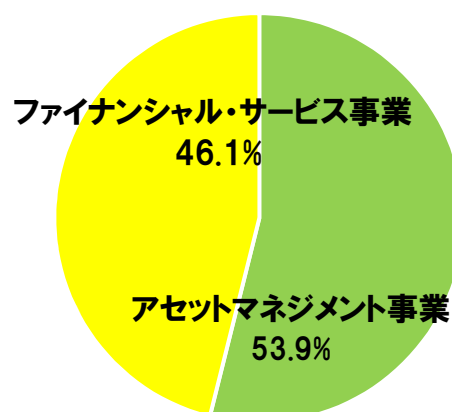
事業環境の変化に応じて事業ポートフォリオを再編し、企業価値を拡大

《売上高》

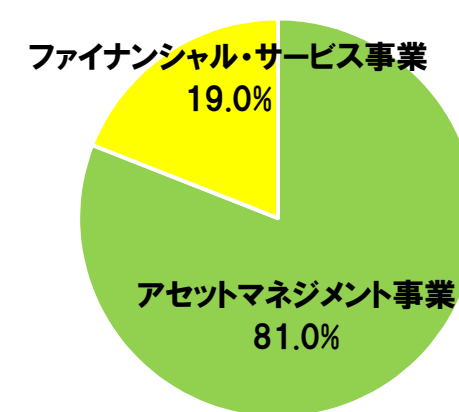
<2014年3月期>



<2019年3月期>

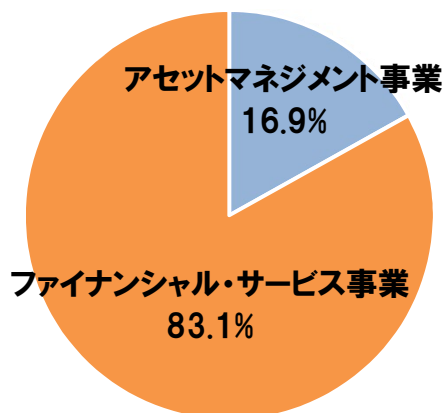


<2024年3月期>

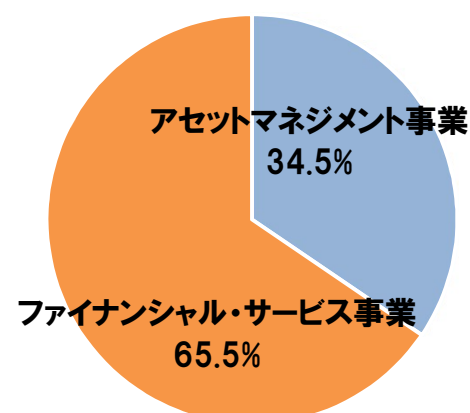


《営業利益》

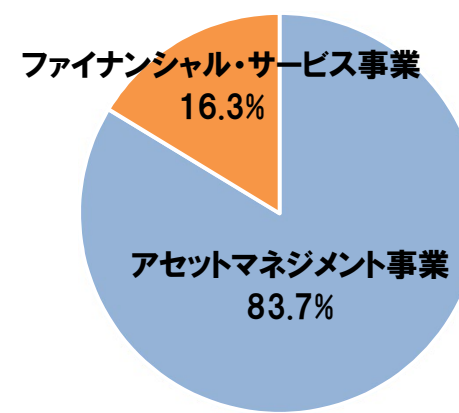
<2014年3月期>



<2019年3月期>



<2024年3月期>

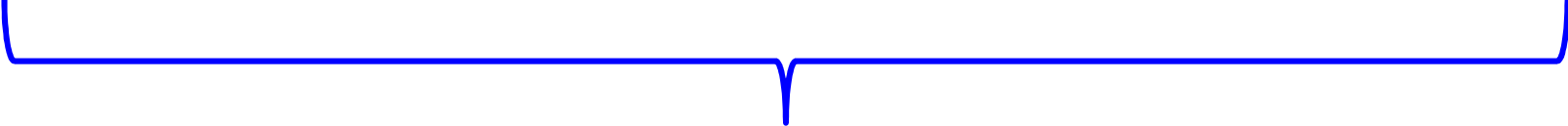


金融のラストフロンティア(最後の未開拓地)の 資産運用業

－ 「貯蓄から資産形成」が加速する －

資産運用業は成長産業

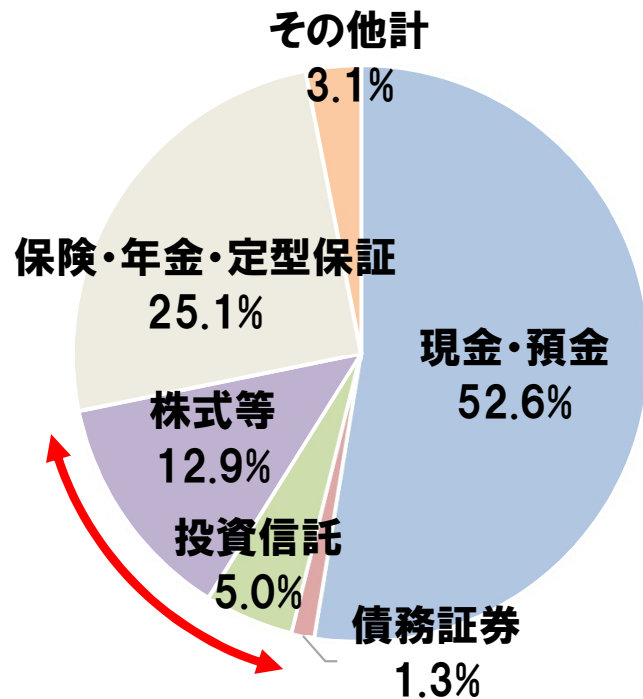
- 「資産運用立国」実現プラン
- 「新NISA」のスタート
- iDeCo & 企業型確定拠出年金等の年金改革
- 「デフレ・円高」から「インフレ・円安」



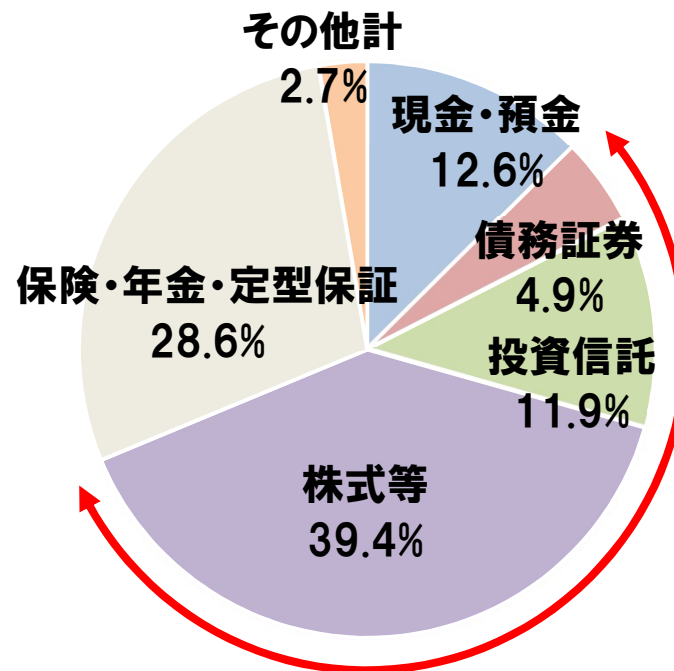
「貯蓄から資産形成」が本格的に進む

日米欧の家計の金融資産構成

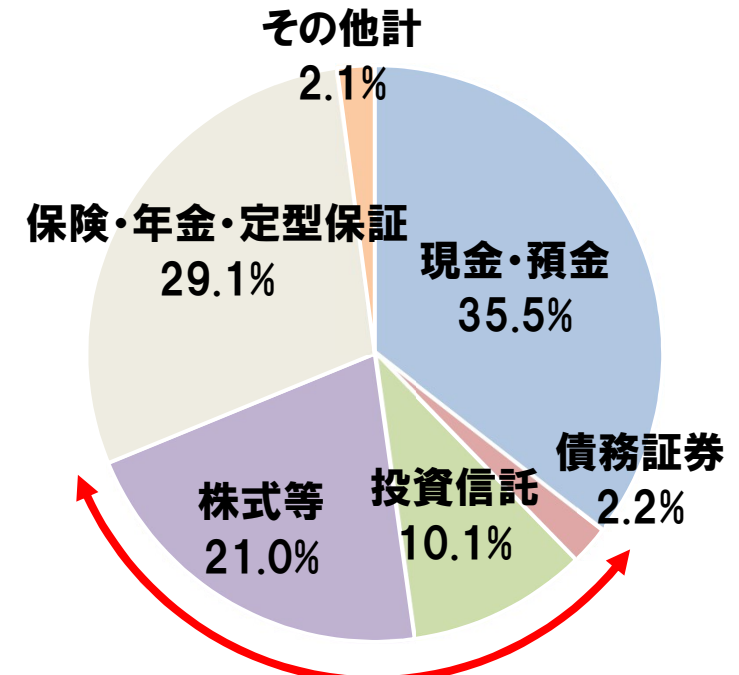
＜日本＞
2,041兆円



＜米国＞
114.3兆ドル



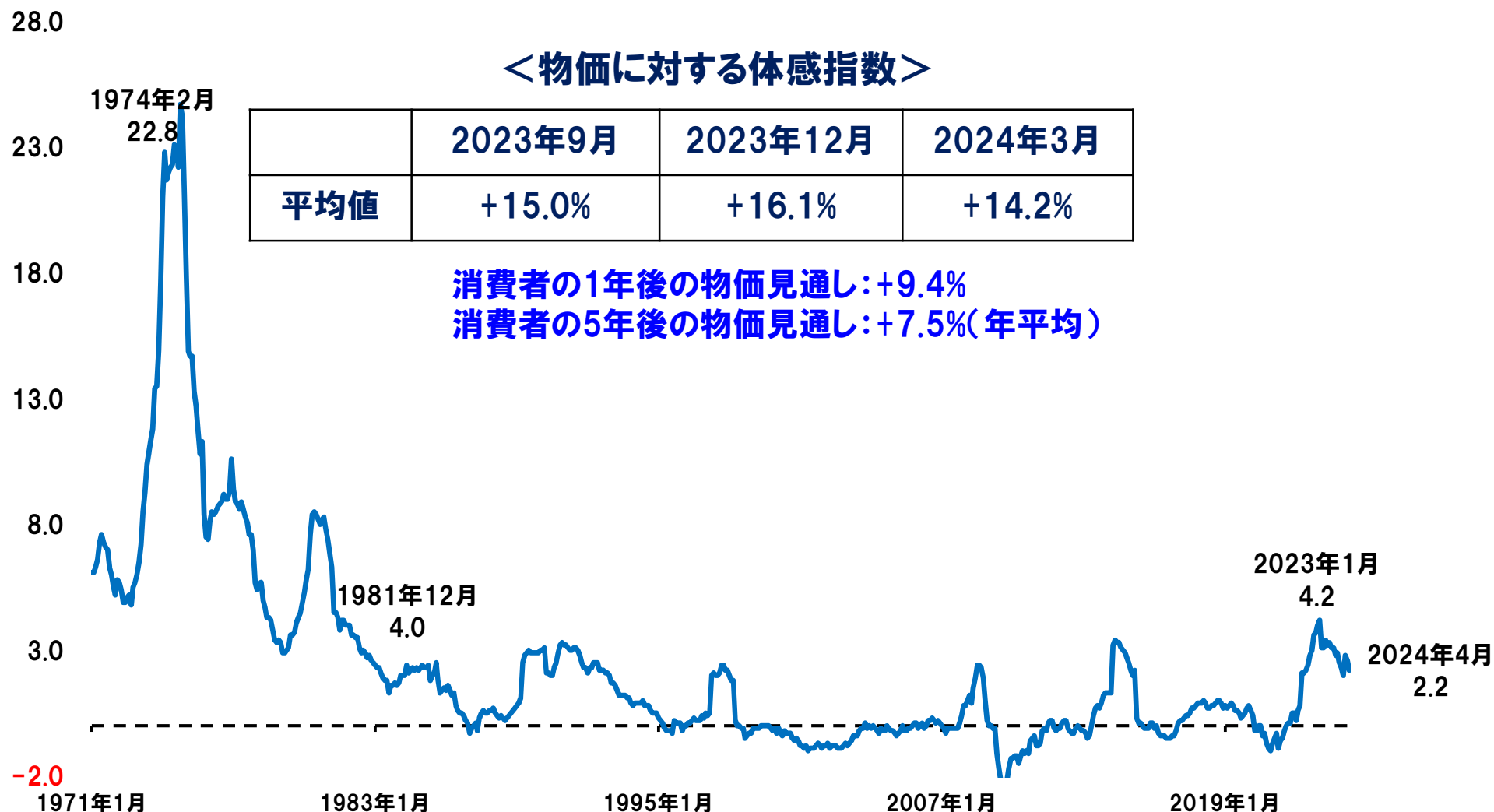
＜ユーロエリア＞
28.6兆ユーロ



日本のインフレは42年ぶりの上昇

日本の消費者物価指数の推移

(単位:前年同月比%)



※ 消費者物価指数:「全国・生鮮食品を除く総合の前年同月比」、物価に対する体感指数:日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」2024年4月12日

※ 期間:1971年1月～2024年4月(月次)

実質金利も実質賃金もマイナスの状態

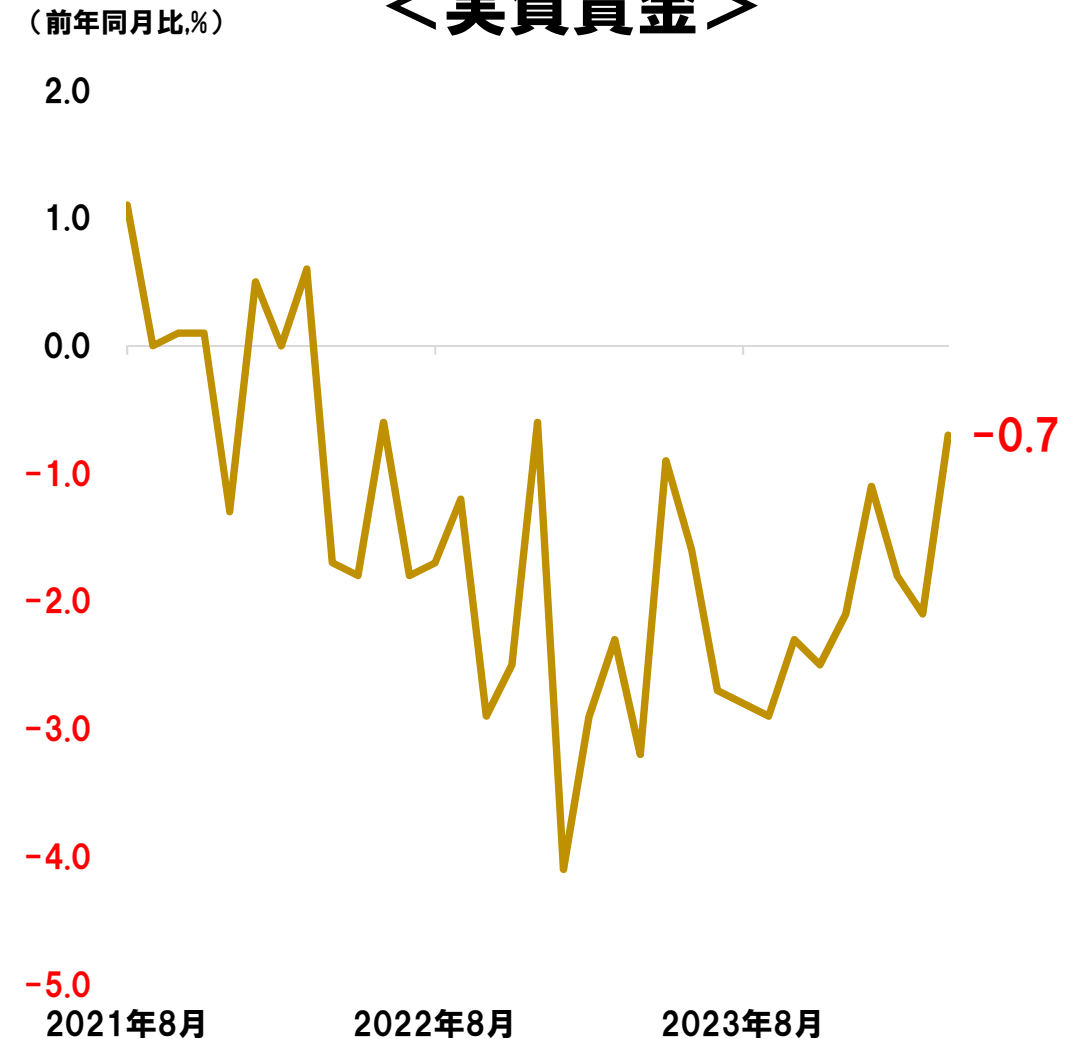
実質賃金は25カ月連続マイナス

<実質金利>



※ 期間:2020年1月~2024年4月
 ※ 実質10年金利=名目10年利回り-ブレイクイーン10年利回りで簡易計算

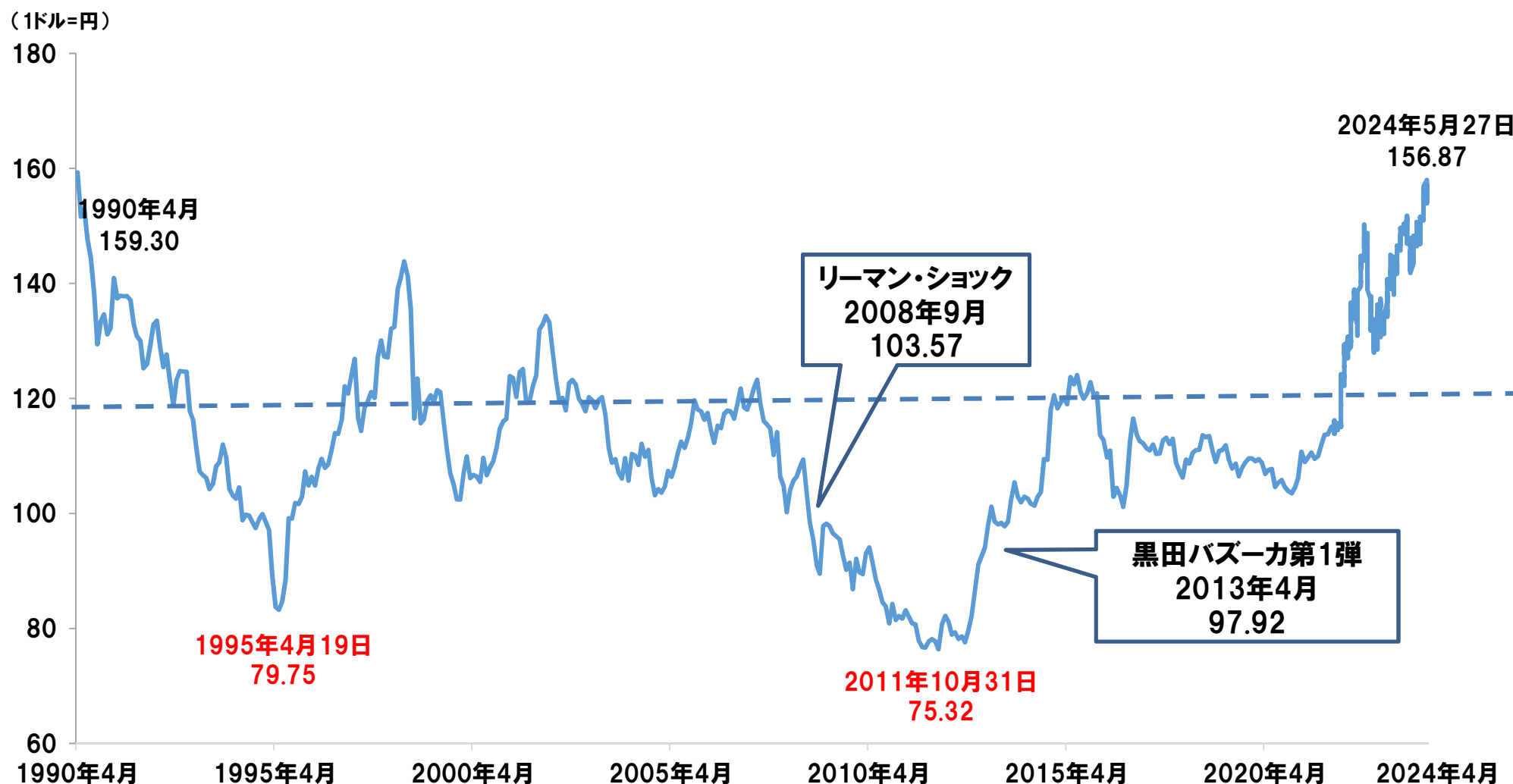
<実質賃金>



※ 期間:2021年8月~2024年4月
 出所:「毎月勤労統計調査」(厚生労働省)より、ウェルスアドバイザー作成

円の対米ドルは1990年8月以来34年ぶりの安値

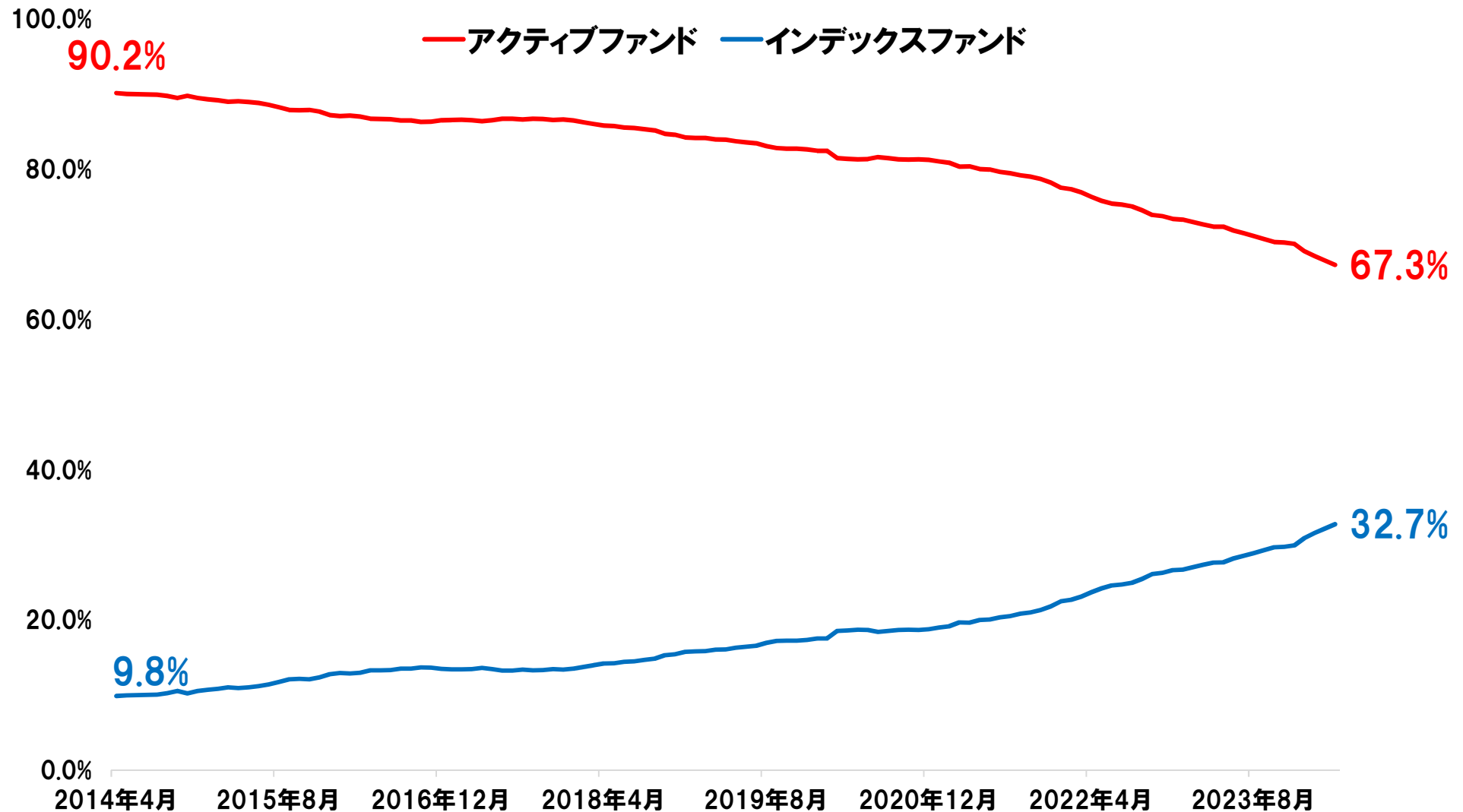
円・米ドル相場の推移



※ 期間＝1990年4月～2024年5月27日
 ※ 1999年1月～2021年12月までは月次、2022年以降は日次
 ※ 円/米ドル(TTM・三菱東京)

「成長と分配」を追求する最適な運用商品の提供

公募ファンドのアクティブ・インデックス比率 (期間:2014年4月~2024年4月)



2024年年初からの公募ファンドの 純資金流入額ランキング TOP15

	ファンド名	運用会社名	流出入額 (億円)	純資産残高 (億円)	信託報酬 (%、税込)	アクティブ/ インデックス	決算	主要販社 (インターネット/対面)
1	eMAXIS Slim全世界株式(オール・カントリー)	三菱UFJアセットマネジメント	9,435	31,596	0.05775	インデックス	年1回	インターネット
2	eMAXIS Slim米国株式(S&P500)	三菱UFJアセットマネジメント	6,945	43,131	0.09372	インデックス	年1回	インターネット
3	AB・米国成長株投信Dコース(H無) 予想分配金提示型	アライアンス・バーンスタイン	2,832	26,619	1.727	アクティブ	毎月	対面
4	インベスコ 世界厳選株式<H無> (毎月決算型)	インベスコ・アセット・マネジメント	2,024	13,476	1.903	アクティブ	毎月	対面
5	楽天・S&P500インデックス・ファンド	楽天投信投資顧問	1,268	1,547	0.077	インデックス	年1回	インターネット
6	AB・米国成長株投信Bコース(H無)	アライアンス・バーンスタイン	1,135	12,107	1.727	アクティブ	年2回	対面
7	半導体関連 世界株式戦略ファンド	三井住友トラスト・ アセットマネジメント	1,049	2,241	1.728	アクティブ	年1回	対面
8	SBI・V・S&P500インデックス・ファンド	SBIアセットマネジメント	1,036	15,663	0.0935	インデックス	年1回	インターネット
9	iFreeNEXT FANG+インデックス	大和アセットマネジメント	985	1,671	0.7755	インデックス	年1回	インターネット
10	楽天・オールカントリー株式 インデックス・ファンド	楽天投信投資顧問	968	1,163	0.0561	インデックス	年1回	インターネット
11	野村 世界業種別投資シリーズ (世界半導体株投資)	野村アセットマネジメント	959	2,848	1.65	アクティブ	年1回	対面
12	HSBC インド・インフラ株式オープン	HSBCアセットマネジメント	955	1,884	2.09	アクティブ	年1回	対面
13	ニッセイ NASDAQ100インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	923	1,374	0.2035	インデックス	年1回	インターネット
14	フィデリティ・新興国中小型成長株投信	フィデリティ投信	840	859	1.804	アクティブ	年1回	対面
15	フィデリティ・世界割安成長株 B(H無)	フィデリティ投信	775	7,968	1.65	アクティブ	年1回	対面

※ 国内籍ファンド＝国内公募株式投信(DC、SMA、ETF除く)

※ H無：為替ヘッジなし

※ 2024年1月～4月末

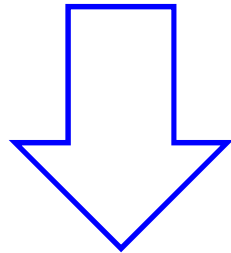
2024年年初からのSBI証券取扱ファンドの買付額ランキング

	ファンド名	運用会社名	信託報酬 (%、税込み)	アクティブ/ インデックス
1	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)	三菱UFJアセットマネジメント	0.05775	インデックス
2	eMAXIS Slim米国株式(S&P500)	三菱UFJアセットマネジメント	0.09372	インデックス
3	SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド	SBIアセットマネジメント	0.0935	インデックス
4	<購入・換金手数料なし>ニッセイNASDAQ100インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	0.2035	インデックス
5	iFreeNEXT FANG+インデックス	大和アセットマネジメント	0.7755	インデックス
6	SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	SBIアセットマネジメント	0.09	アクティブ
7	eMAXIS Slim 全世界株式(除く日本)	三菱UFJアセットマネジメント	0.05775	インデックス
8	SBI・iシェアーズ・インド株式インデックス・ファンド	SBIアセットマネジメント	0.4638	インデックス
9	野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)	野村アセットマネジメント	1.65	アクティブ
10	eMAXIS Slim 国内株式(日経平均)	三菱UFJアセットマネジメント	0.143	インデックス
11	eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)	三菱UFJアセットマネジメント	0.143	インデックス
12	SBI・V・全米株式インデックス・ファンド	SBIアセットマネジメント	0.09	インデックス
13	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	三菱UFJアセットマネジメント	0.09889	インデックス
14	eMAXIS Slim 先進国債券インデックス	三菱UFJアセットマネジメント	0.154	インデックス
15	<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	0.09889	インデックス

※ H無:為替ヘッジなし、データは2024年1月～4月末
出所:SBI証券のデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

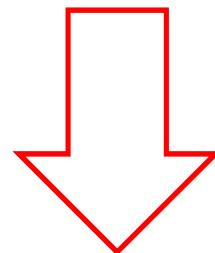
当社グループは投資家の投資目的に応じて、 的確な運用商品を低コストで提供する

資産形成層 (若年層)



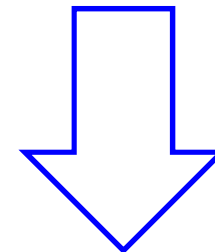
中長期で資産を増やす
＜老後に向けた準備等＞

＜成長投資の追求＞



定期的な
キャッシュフローを重視
＜日々の生活＋ α ＞

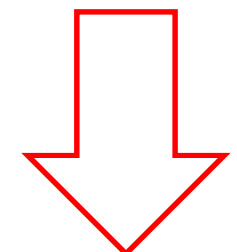
＜成長 & 分配の追求＞



中長期で資産を増やす
＜長生きリスクに備える＞

＜成長投資の追求＞

資産活用層 (シニア層)



定期的な
キャッシュフローを重視
＜年金＋ α ＞

＜成長 & 分配の追求＞

SBIアセットの「成長投資」を追求する低コストファンド

投資対象 資産	ファンド名	特色 (対象インデックス等)	信託報酬等 税込み(%)	つみたて 投資枠	成長 投資枠
世界株	SBI・全世界株式インデックス・ファンド (雪だるま(全世界株式))	FTSEグローバル・オールキャップ・インデックス (円換算ベース) : 組入れ3本	0.1002	○	○
世界株	SBI・V・全世界株式インデックス・ファンド	FTSEグローバル・オールキャップ・インデックス (円換算ベース) : 組入れ1本 (VT)	0.1338	○	○
日本株	SBI・iシェアーズ・日経225インデックス・ファンド	日経225	0.1133	○	○
日本株	SBI・iシェアーズ・TOPIXインデックス・ファンド	TOPIX	0.1133	○	○
米国株	SBI・V・S&P500インデックス・ファンド	S&P500 組入れ (V00)	0.0938	○	○
米国株	SBI・V・全米株式インデックス・ファンド	CRSP USトータル・マーケット・インデックス (円換算ベース) 組入れ (VTI)	0.0938	○	○
米国株	SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド(年1回決算)	FTSEハイディビデンド・イールド・インデックス (円換算ベース) 組入れ (VYM)	0.1238	×	○
米国株	SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド(年1回決算)	S&P 米国ディビデンド・グロワーズ・インデックス (円換算ベース) 組入れ (VIG)	0.1238	×	○
米国株	SBI・インベスコQQQ・ナスダック100・インデックス・ファンド	NASDAQ100インデックス(配当込み、 円換算ベース) 組入れ (QQQ)	0.2388	×	○
米国 小型株	SBI・V・米国小型株式インデックス・ファンド	CRSP・US・スモールキャップ・インデックス (円換算ベース) 組入れ (VB)	0.1138	×	○
先進国株 (除く米国)	SBI・V・先進国株式(除く米国)インデックス・ファンド	FTSE 先進国オールキャップ(除く米国) インデックス (円換算ベース) 組入れ (VEA)	0.1138	×	○
世界小型株 (除く米国)	SBI・V・世界小型株式(除く米国)インデックス・ファンド	FTSE グローバル・スモールキャップ(除く米国) インデックス(円換算ベース)	0.1138	×	○
新興国株	SBI・新興国株式インデックス・ファンド(雪だるま(新興国株式))	FTSE エマージング・インデックス(円換算ベース) 組入れ (SCHE) (Schwab Emerging Markets Equity ETF)	0.1760	○	○
新興国株 (グローバル サウス)	EXE-i グローバルサウス株式ファンド	グローバルサウス地域への投資(南半球を中心に 位置する新興国: 中国 & ロシア除く)	0.5820	×	○
中国株	SBI・中国A株インデックス・ファンド(雪だるま(中国A株))	FTSE 中国A50インデックス(円換算ベース)	0.4138	×	○
インド株	SBI・i シェアーズ・インド株式インデックス・ファンド	S&P BSE SENSEXインデックス (配当込み、円換算ベース)	0.4638	×	○

「成長投資」を追求するファンドでポートフォリオを構築

全世界株式等

SBI・全世界株式インデックス・ファンド『雪だるま(全世界株式)』
SBI・V・全世界株式インデックス・ファンド EXE-i 全世界中小型株式ファンド

SBI・V・新興国株式インデックス・ファンド
SBI・新興国株式インデックス・ファンド
SBI・iシェアーズ・インド株式インデックス・ファンド
SBI・中国A株インデックス・ファンド
EXE-i 新興国株式ファンド
EXE-i グローバルサウス株式ファンド

サウジアラビア株式ファンド(案)
ベトナム株式ファンド(案)
インドネシア株式ファンド(案)
南アフリカ株式ファンド(案)

新興国

米国

SBI・V・全米株式インデックス・ファンド
SBI・V・S&P500インデックス・ファンド
SBI・V・米国小型株式インデックス・ファンド
SBI・インベスコQQQ・ナスダック100・インデックス・ファンド
SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド
SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド

その他先進国

先進国

SBI・先進国株式インデックス・ファンド
EXE-i 先進国株式ファンド
SBI・V・世界小型株式(除く米国)インデックス・ファンド

SBI・V・先進国株式(除く米国)インデックス・ファンド

日本

SBI・iシェアーズ日経225インデックスファンド
SBI・iシェアーズTOPIXインデックスファンド

欧州

先進国
(除く米国)

REIT(不動産)

EXE-i 全世界REITファンド

金

SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド(為替ヘッジあり/なし)

SBIアセットの「成長 & 分配」投資を追求する低コストファンド (年4回決算型)

投資対象 資産	ファンド名	信託報酬等 税込み(%)	決算月	つみたて 投資枠	成長 投資枠
日本株	SBI 日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	1月、4月、7月、10月	×	○
米国株	SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1238	2月、5月、8月、11月	×	○
米国株	SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1238	2月、5月、8月、11月	×	○
米国株	SBI・SPDR・S&P500高配当株式インデックス・ファンド (年4回決算型)	0.1338	2月、5月、8月、11月	×	○
日本REIT	SBI・J-REIT(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	2月、5月、8月、11月	×	○
欧州株	SBI欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.099	3月、6月、9月、12月	×	○
米国債券	SBI・iシェアーズ・米国総合債券インデックス・ファンド (年4回決算型)	0.0938	3月、6月、9月、12月	×	○
米国社債	SBI・iシェアーズ・米国投資適格社債(1-5年) インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1038	3月、6月、9月、12月	×	○
米国 ハイイールド債	SBI・iシェアーズ・米国ハイイールド債券 インデックス・ファンド(年4回決算型)	0.1438	3月、6月、9月、12月	×	○

「成長 & 分配」投資を追求するファンドでポートフォリオを構築

全世界高配当株式ファンド(年4回決算型)(案)

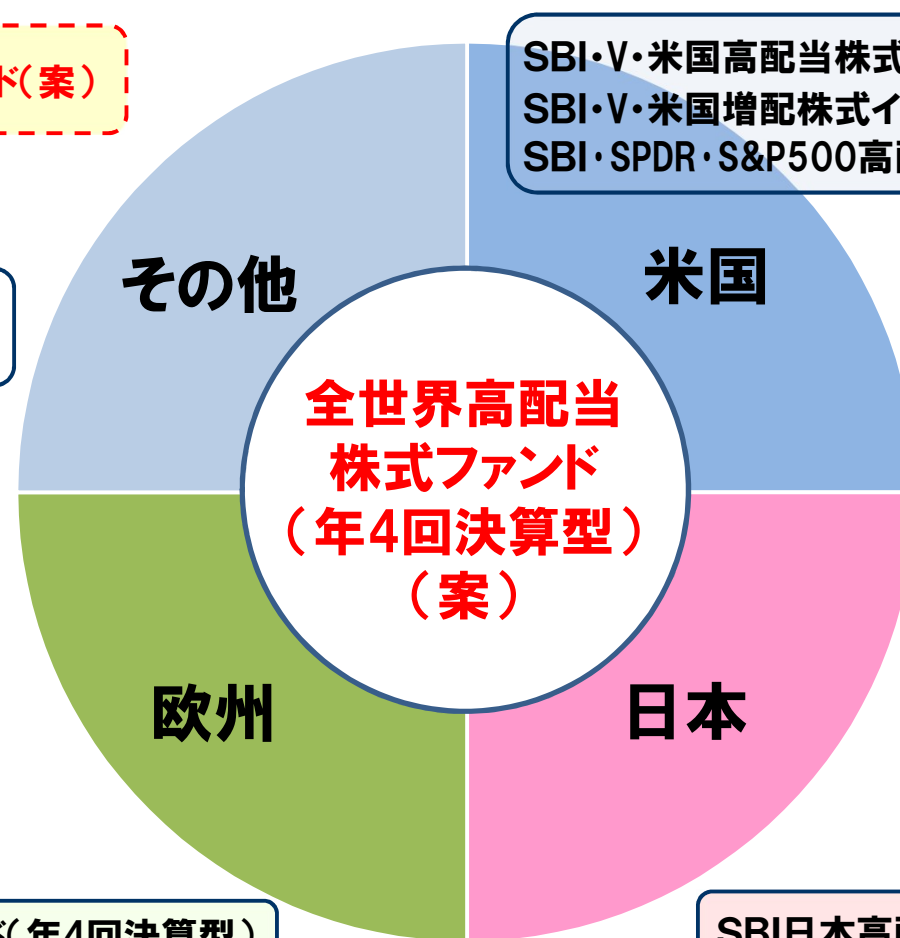
新興国株式高配当ファンド(案)

REIT(不動産)

SBI・J-REIT(分配)ファンド
(年4回決算型)

米国REITファンド(案)
全世界REITファンド(案)

SBI欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)



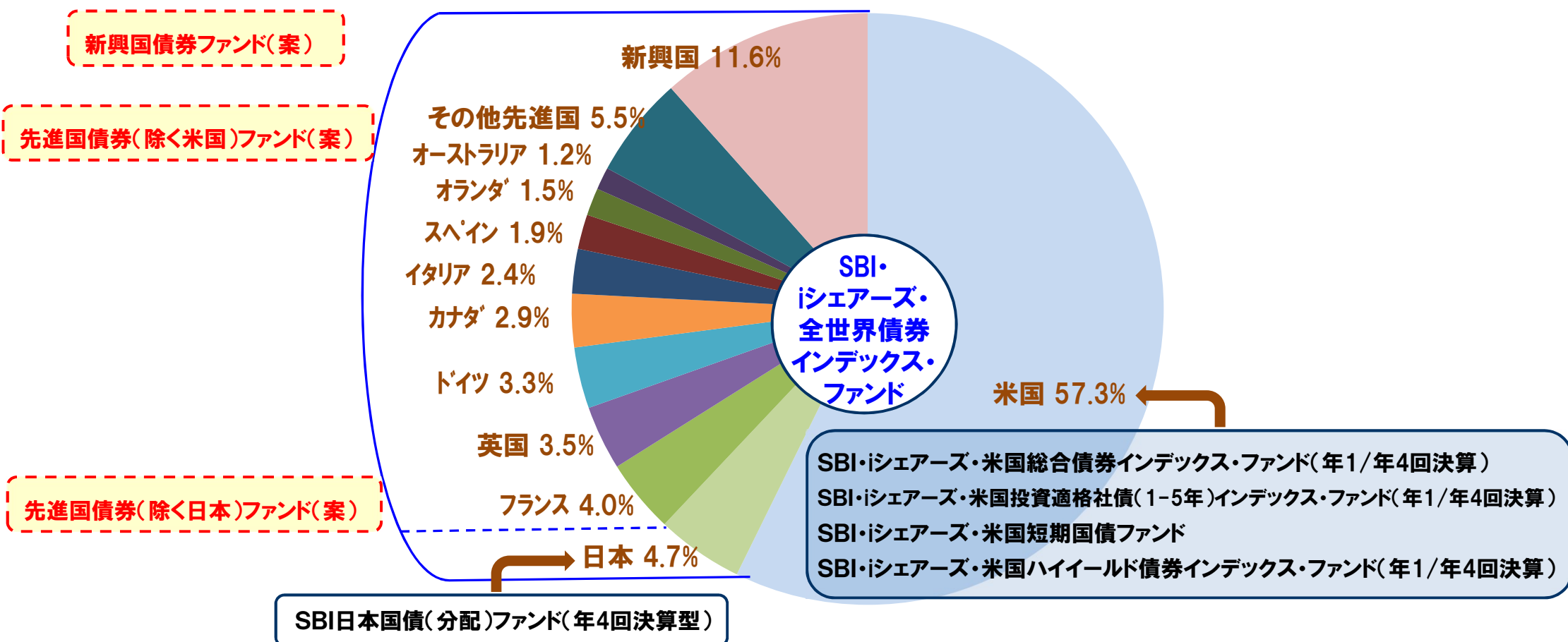
SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)
SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド(年4回決算型)
SBI・SPDR・S&P500高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)

SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)

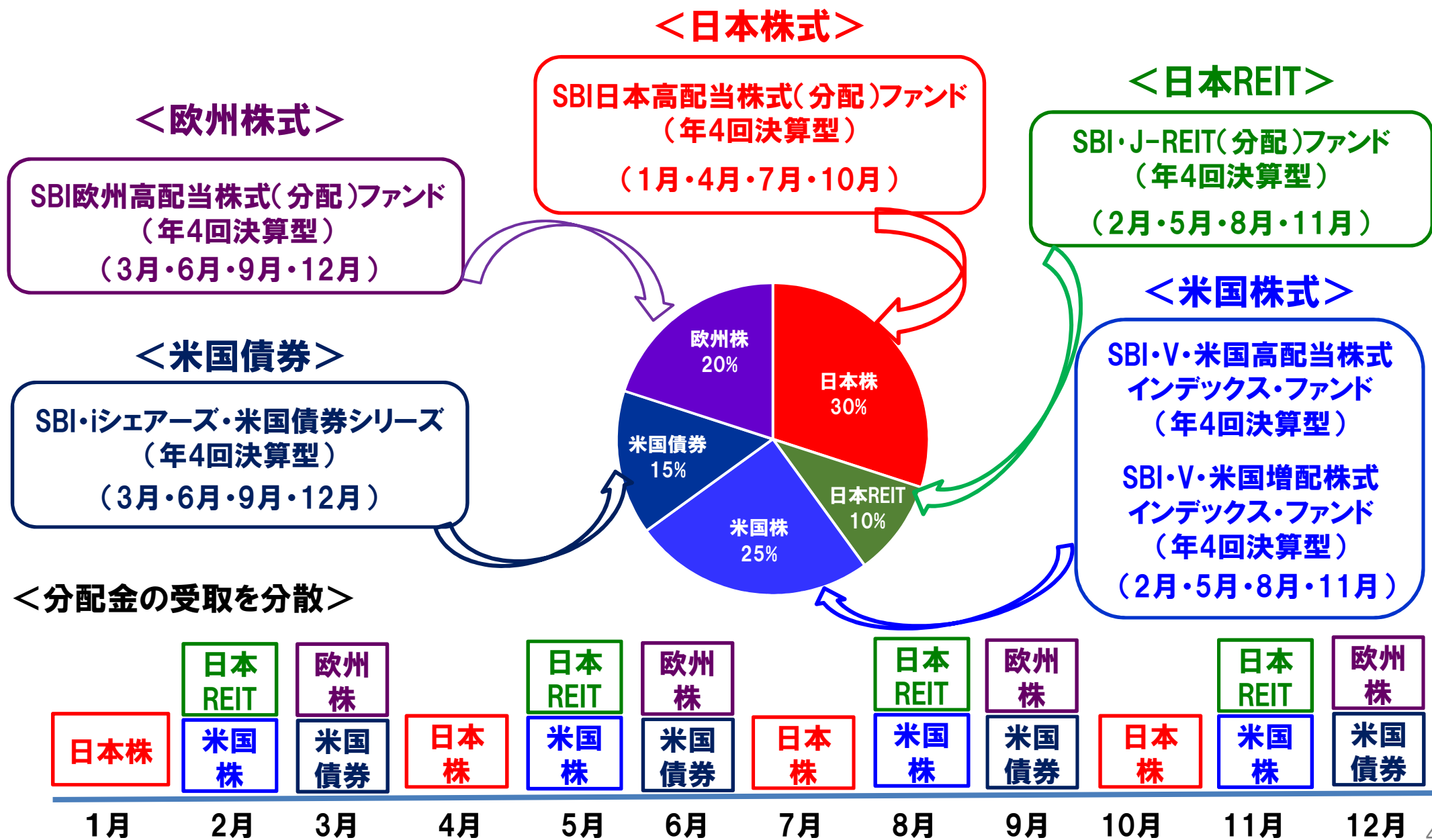
低コストの債券ファンドのラインナップ

SBI・i シェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド(年4回決算型)

2024年7月1日募集開始、7月17日設定予定



年4回決算(分配)型ファンドを拡充 様々な資産を組み合わせる毎月分配の受取が可能に



年4回決算型ファンドの分配実績

当初想定した利回りの分配金の支払いを実行

ファンド名	SBI日本高配当株式 (分配)ファンド (年4回決算型)	SBI・SPDR・S&P500 高配当株式 インデックス・ファンド (年4回決算型)	SBI・V・米国高配当株式 インデックス・ファンド (年4回決算型)	SBI・V・米国増配株式 インデックス・ファンド (年4回決算型)
決算日	2024年4月10日	2024年5月20日	2024年5月20日	2024年5月20日
実績分配金※1 (分配率)	140円 (年率4.67%)	120円 (年率4.73%)	80円 (年率3.13%)	45円 (年率1.86%)
当初 予定利回り※2	年率4.64%	年率4.64%	年率3.11%	年率1.88%

※1 分配金は 1万口当り、税引前。

SBI 米国高配当・増配株式型ファンド(年4回決算型)の分配率は、分配金の年4回相当額を分配金落ち前基準価額で除し、海外源泉税(10%)控除前に換算した比率。

※2 当初予定利回りは、ファンド設定時の予定利回りであり、投資対象のETF もしくはモデルポートフォリオの組入有価証券の過去1年間の配当総額の時価に対する比率(税金・信託報酬控除前)。

年4回決算型ファンドの分配予定額

当初想定した利回りの分配金の支払いを予定

ファンド名	SBI 欧州高配当株式 (分配)ファンド (年4回決算型)	SBI・iシェアーズ・ 米国総合債券 インデックス・ファンド (年4回決算型)	SBI・iシェアーズ・ 米国投資適格社債 (1-5年) インデックス・ファンド (年4回決算型)	SBI・iシェアーズ・ 米国ハイイールド債券 インデックス・ファンド (年4回決算型)
決算日	2024年6月20日	2024年6月20日	2024年6月20日	2024年6月20日
予定分配金※1 (予定分配率)	160円 (年率6.73%)	75円 (年率3.16%)	80円 (年率3.36%)	160円 (年率6.68%)
当初 予定利回り※2	年率6.60%	年率3.16%	年率3.27%	年率6.65%

SBI 欧州高配当株式(分配)ファンド:

※1:分配金は1万口当り、税引前。

分配率は分配金の年4回相当額を分配金落ち前基準価額で除し海外源泉税(10%)控除前に換算した比率。

※2:当初予定利回りは、ファンド設定時の予定利回りであり、投資対象ETFもしくはモデルポートフォリオの組入有価証券の過去1年間の配当総額の時価に対する比率(税金・信託報酬控除前)。

SBI・iシェアーズ ファンド:

※1:分配金は1万口当り、税引前。

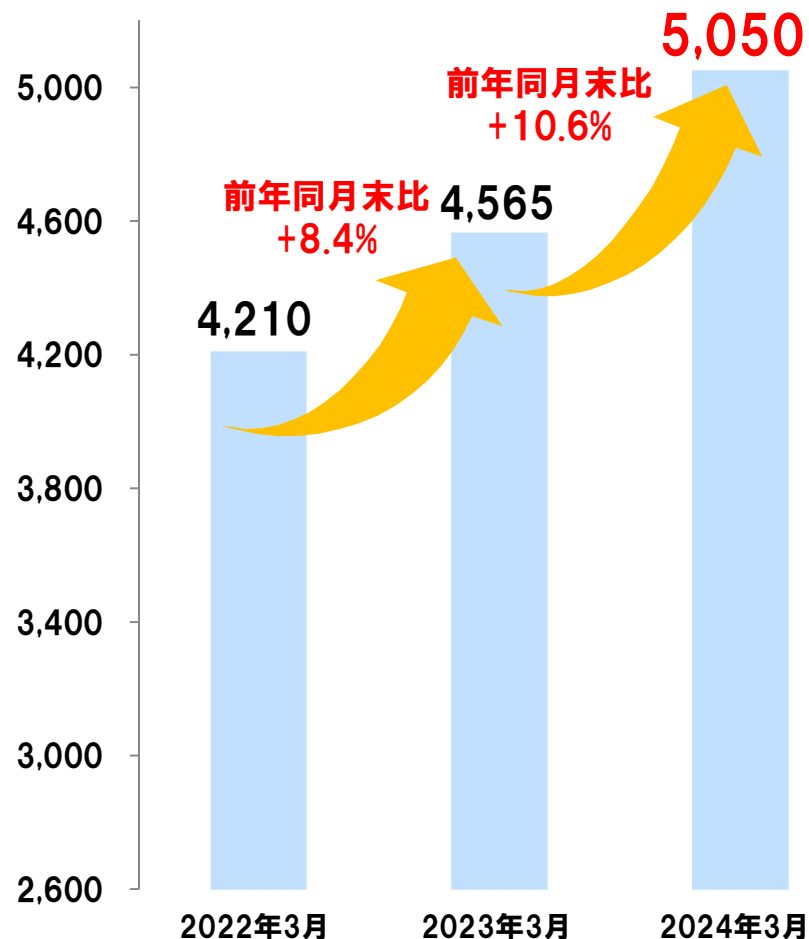
分配率は分配金の年4回相当額を分配金落ち前基準価額で除し海外源泉税(12%相当)控除前に換算した比率。

※2:当初予定利回りは、ファンド設定時の予定利回りであり、モデルポートフォリオの組入有価証券の過去1年間の配当総額の時価に対する比率(税金・信託報酬控除前)。

SBIグループのシナジーの徹底的追求

SBIグループ全体の顧客基盤は5,000万人を超える

(単位:万件)

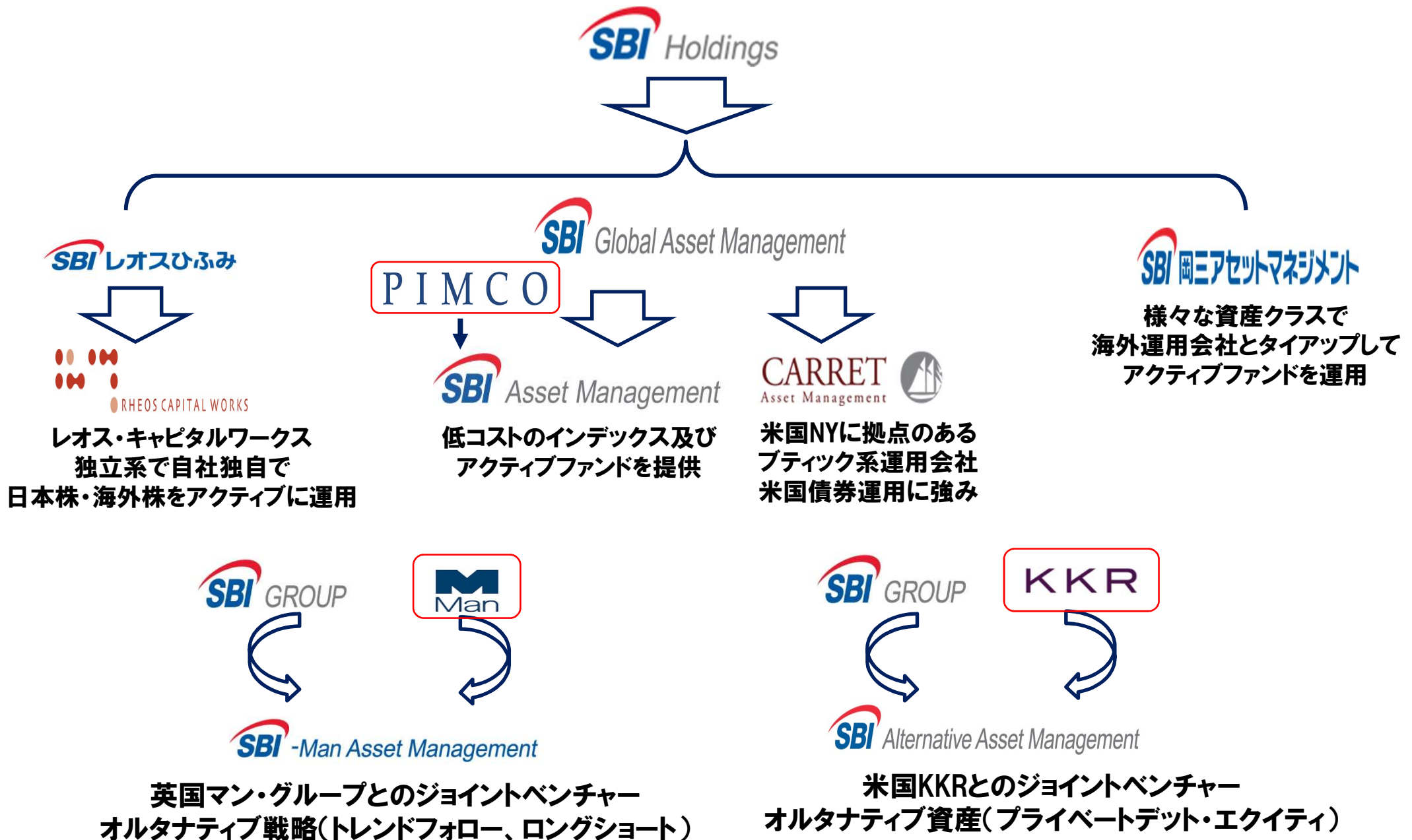


顧客基盤の内訳(2024年3月末)

(単位:万)

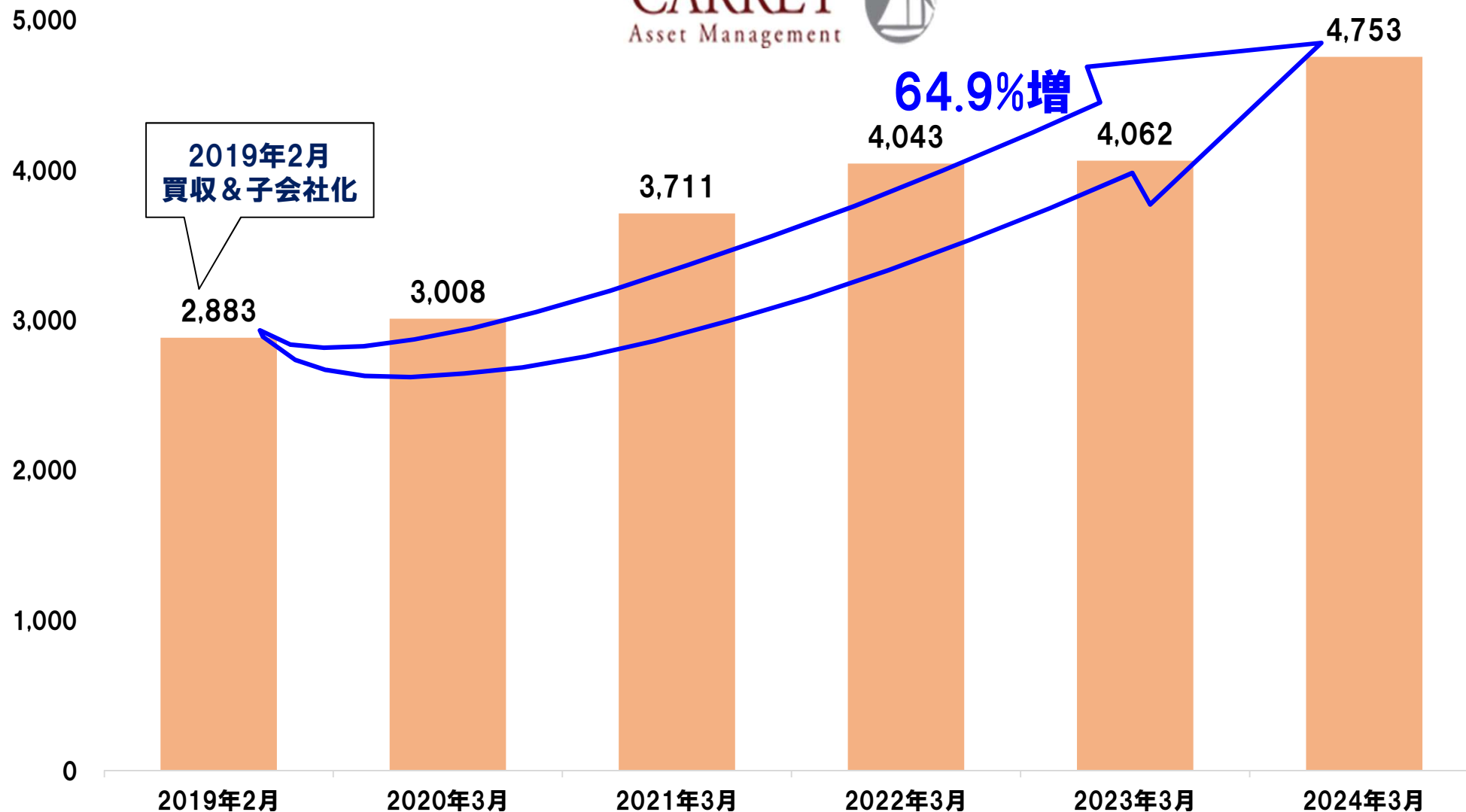
SBI証券、 SBIネオトレード証券、 及びFOLIO	(口座数)	1,245
SBIH インズウェブ	(保有顧客数)	1,108
イー・ローン	(保有顧客数)	358
MoneyLook(マネールック)	(登録者数)	95
ウェルズアドバイザー	(利用者数)	147
住信SBIネット銀行	(口座数)	724
SBI損保	(保有契約件数)	126
SBI生命	(保有契約件数)	52
SBI新生銀行	(口座数)	353
レイク事業	(顧客数)	83
アプラス	(有効カード会員数)	387
昭和リース	(契約件数)	30
その他(SBI VCTトレード等)		337
合計	—	5,050

SBIアセットマネジメントグループ



米国Carretアセットマネジメントは当社買収後に 大幅に運用残高を伸ばす

(単位:億円)



「オルタナティブ戦略」と「オルタナティブ資産」の 投資商品を提供予定

世界的なオルタナティブ運用大手2社と提携し
経済環境に沿った**オルタナティブ投資の普及**を目指す



Man Group PLC

非伝統的な投資戦略を組み合わせる
「**オルタナティブ戦略**」に強みを持つ



KKR & Co. Inc

プライベート・エクイティ/デット、不動産など
「**オルタナティブ資産**」に強みを持つ

SBI -Man Asset Management

SBI Alternative Asset Management

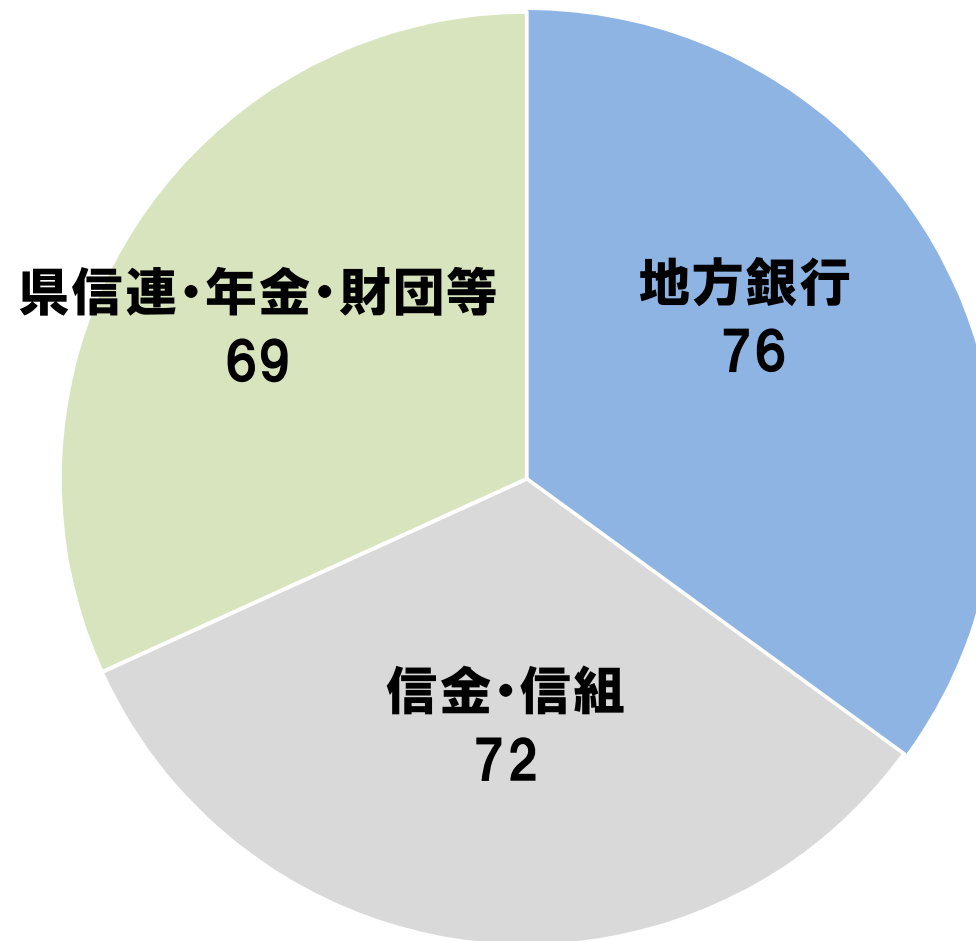
SBI Asset Management



私募投信・公募投信

SBIグループで217社の機関投資家から運用を受託

運用受託社数: 217社の内訳



大手事業法人の企業年金(DC)向けアプローチ

確定拠出年金採用企業の従業員の最適な資産形成支援

確定拠出年金採用企業の事業主は、
従業員(加入者)に対して投資教育を継続的に実施する努力義務がある。
(確定拠出年金法第22条の規定)

SBI 新生銀行

NISAやるなら!
SBI証券

企業(事業主)

確定拠出年金採用企業:42,000社
加入者:800万人

中立・客観的な立場から投資教育・
投資助言を提供

WEALTH ADVISOR

ファンドのラインナップ分析

低コスト & 良質なファンドの提供

SBI Asset Management

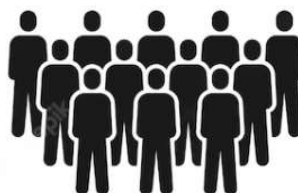
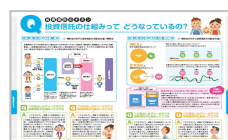
確定拠出年金セミナー



従業員(加入者)

投資助言

教育コンテンツ

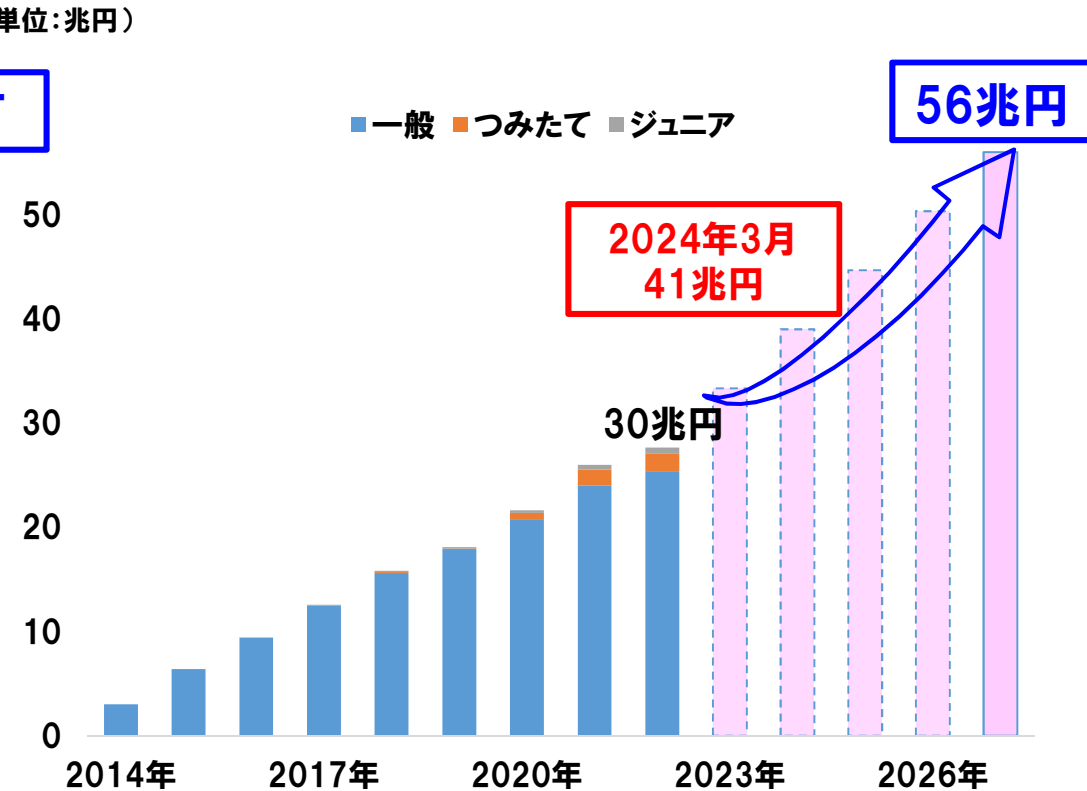
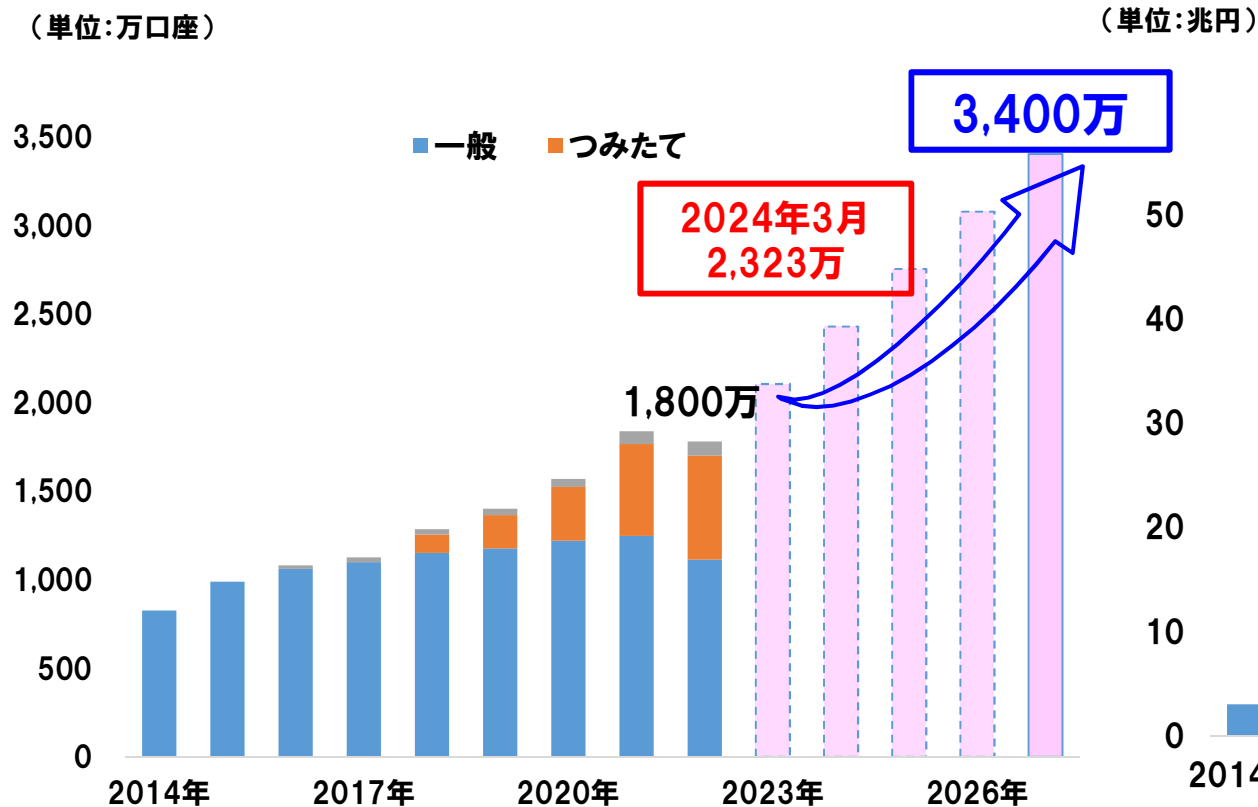


**当社グループの運用残高を
2025年度中に10兆円、
2027年度中に20兆円の突破を目指す**

「新しいNISA」で伸びる市場規模

<NISA口座数推移>

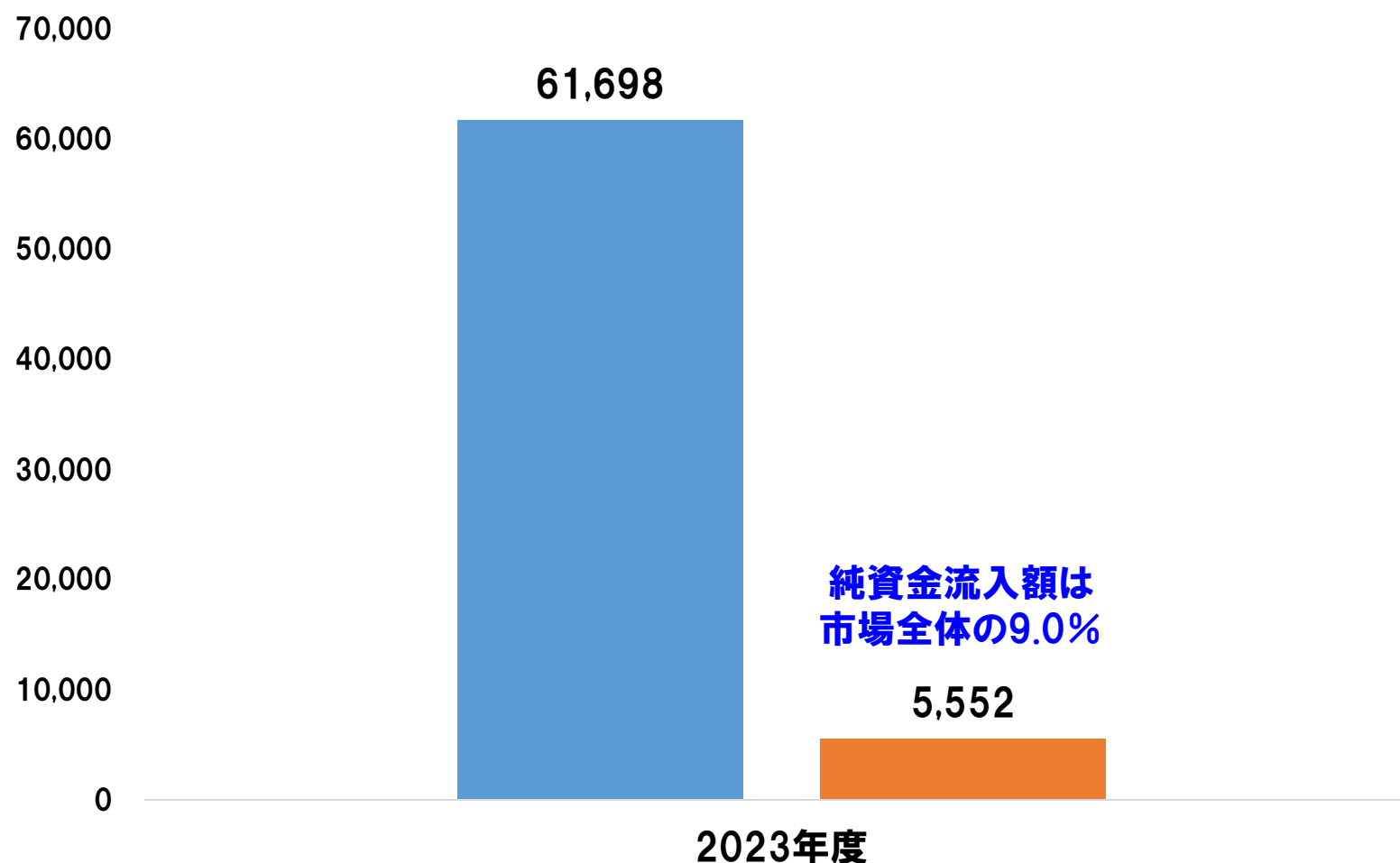
<NISA買付額推移>



公募投信業界全体とSBIアセットの公募投信の純流入額

SBIアセットの公募投信の純資金流入額は全体の9.0%

(単位:億円)



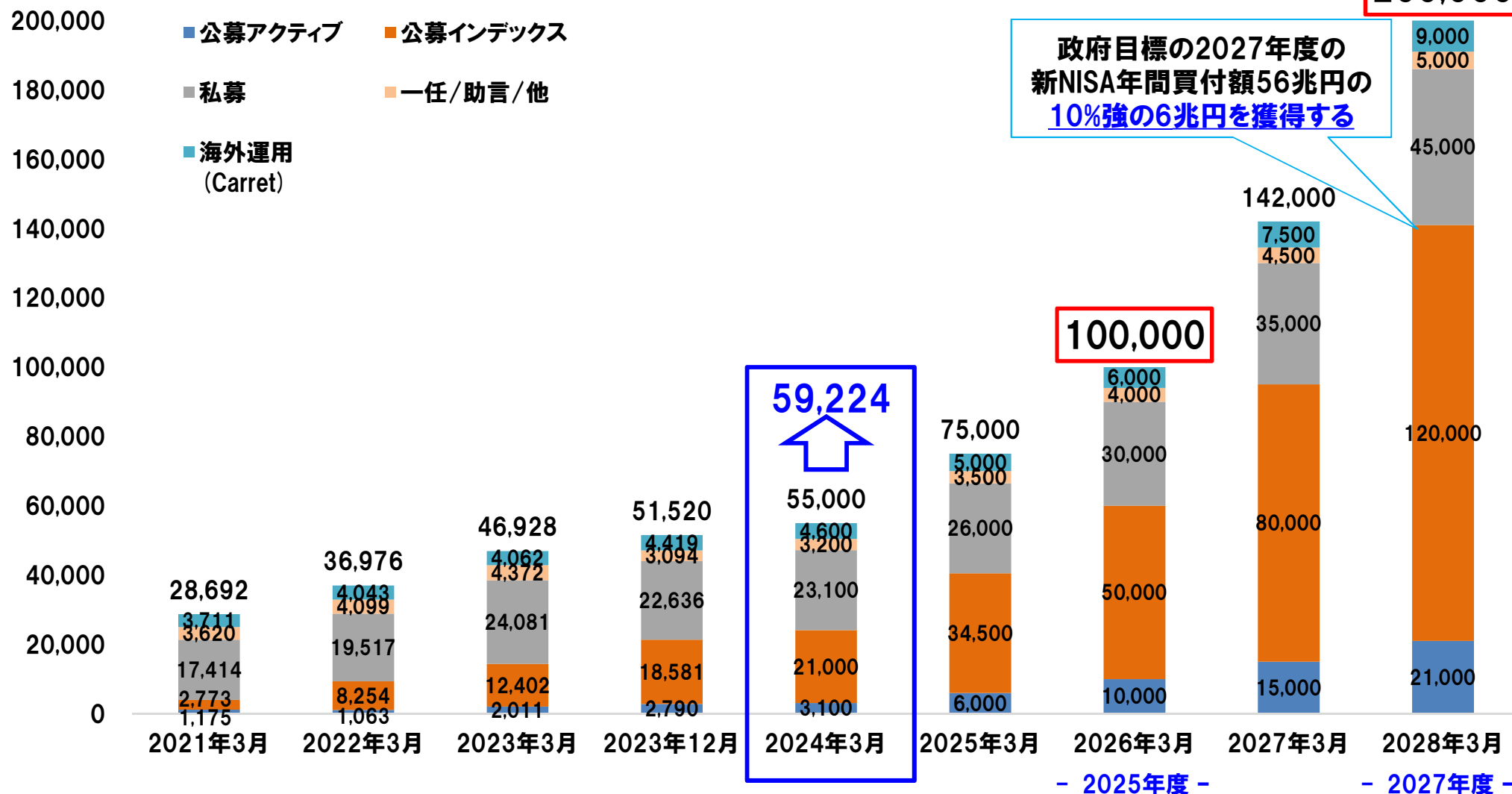
※ 期間:2023年4月~2024年3月(年次)公募投信(追加型除くETF) 分配金控除後。
出所:一般社団法人投資信託協会

当社グループの運用残高は、

2025年度中に10兆円突破、2027年度中に20兆円を目指す

2024年3月末の運用残高は当初目標5.5兆円を約4,000億円を超過し5.9兆円

(単位:億円)



※ 新NISA推計買付額: 2024年=39.6兆円、2025年=45.1兆円、2026年=50.5兆円、2027年=56兆円(合計:191兆円) SBIアセットの2022年、2023年の業界の純設定額のシェアは約5%
(市場データや金融庁発表データよりSBIアセットで試算)